

研究業績：理事長

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	りんくう総合医療センターにおけるCOVID-19対応—自己完結型確定診断システムの構築と院内感染防止対策—	山下静也,花田浩之,増田大作,倭正也,中尾彰太,松岡哲也	日本冠疾患学会雑誌	2:19-28,2020
2	序	山下静也	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター病院年報(平成31年度)(2019年)	第29号:2020
3	ご挨拶	山下静也	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター病院案内2020	1,2020
4	コロナ収束「越年も」医療現場 近づく限界	山下静也	産経新聞(令和2年5月1日,朝刊)	1,2020
5	新型コロナと闘う病院を守れ!	山下静也	ここにこ新聞 南エリア	2020.6月号 No.23:4,2020
6	コロナ禍の今 医療	山下静也	ここにこ新聞 北エリア	2020.6月号 No.23:1,2020
7	専門家に聞く!【コロナ後の世界どう変わる?】	山下静也	社団法人産学連携推進協会メールNEWS/産学連携情報イノベーションズアイ	34号,2020 (https://kyoju.net/news/20201228/ ; https://kyoju.net/category/university-seeds/) (https://www.innovations-i.com/iac/)
8	年頭挨拶 理事長	山下静也	RINKU SMILE 2021年新春号	82:2,2021
9	ご挨拶	山下静也	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター病院案内2021	in press
10	序	山下静也	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター病院年報(令和2年度)	in press

(2) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	地方独立行政法人 りんくう総合医療センターの概要	山下静也	りんくう総合医療センター新入職者研修会	2020.4.1

研究業績：診療局 内科

《総合内科・感染症内科》

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Epidemiological trends of imported infectious diseases in Japan: Analysis of imported 2-year infectious disease registry data	Satoshi Kutsuna, Masaya Yamato, Yukiko Katsuragi, Yudai Yamamoto, et al.	Journal of Infection and Chemotherapy	Vol27:632-638,2020

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第2版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2020.5
2	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第2.1版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2020.6
3	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第2.2版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2020.7
4	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第3版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2020.9
5	Q12 インフルエンザウイルス感染症/COVID-19	倭正也	ER・ICUでの薬の使い方・考え方-エキスパートが実践する秘訣(コツ)- 2021-22	救急・集中治療 Vol32No.3: 686-693,2020.10
6	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第4版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2020.12
7	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第4.1版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2020.12
8	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第4.2版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2021.2
9	海外渡航者における感染症の対応	倭正也	日本臨牀 特集 新興・再興感染症update-グローバル化時代の感染症-	第79巻(第2号): 264-269,2021.2

(3) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	当院独自のフローチャートとパンフレットを作成し、自宅復帰できたCOVID-19患者の一症例	栗山泰典, 大野直紀, 大久保裕介, 小野秀文, 関雅之, 倭正也, 松岡哲也	第48回日本集中治療医学会 学術集会(Web開催)	一般演題	2021.2.12-14
2	当院のCOVID-19患者における理学療法への取り組み	大久保裕介, 大野直紀, 小野秀文, 関雅之, 倭正也, 松岡哲也	第48回日本集中治療医学会 学術集会(Web開催)	一般演題	2021.2.12-14
3	特定感染症指定医療機関におけるCOVID-19の取り組み	倭正也	第39回 日本アフェレンス学会 関西地方会(Web開催)	口演	2021.2.13

(4) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	新型コロナウイルス感染症患者の治療の現状について	倭正也	大阪府病院協会研修会	2020.11.11
2	COVID-19の院内感染対策～今後の秋冬インフル・コロナ対策を含めて～	倭正也	令和2年度第1回第7ブロック勤務医部会	2020.11.13
3	インフルエンザとCOVID-19の鑑別診断 ～留意すべき感染対策とかかりつけ医に求められる対応と役割～	倭正也	令和2年11月泉佐野泉南医師会学術講演会	2020.11.21
4	大阪におけるCOVID-19の対応と課題	倭正也	2020年度大阪透析医会講演会(Web開催)	2021.1.30
5	COVID-19の最新の知見と現状の取り組み状況	倭正也	「地域医療を考える会」WEBセミナー～COVID-19禍の診療について～	2021.2.24

(5) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	大阪医科大学 公衆衛生学講義(Zoom講義)	2020.6.23
2	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	大阪医科大学 公衆衛生学実習	2020.6.24
3	新型コロナウイルス感染症対策と開業医	倭正也	2020年 保団連研究・学術交流会	2020.7.12
4	新型コロナウイルス感染症院内感染対策について	倭正也	新型コロナウイルス感染症院内感染対策研修 大阪府泉佐野保健所共催	2020.7.21
5	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の院内感染対策	倭正也	中河内二次医療圏 新型コロナ院内感染対策研修	2020.8.22
6	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)開業医の感染対策	倭正也	2020年9月度内科研究会 医療安全管理対策講習会(ハイブリッド方式開催)	2020.9.3
7	COVID-19の診断・鑑別のポイント	倭正也	りんくう病病連携・病診連携を考える会	2020.9.12
8	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	奈良県立医科大学公衆衛生学実習	2020.10.13
9	COVID-19医療の最前線	倭正也	第33回大阪地域医療連携共同協議会 大阪連携たこやきの会「コロナ禍における地域連携 ～自施設の役割と遂行に向けての取り組み～」	2020.10.14
10	大阪の経験を踏まえたCOVID-19診療のポイント	倭正也	新型コロナウイルス感染症対策 医療機関向けWebセミナー	2020.10.29
11	新型コロナウイルス感染に関する動向と地域医療対策について	倭正也	一般社団法人枚方市病院協会主催 新型コロナウイルス対策講演会	2020.10.31
12	中小規模の病院におけるコロナ対策	倭正也	大阪府私立病院協会青年部会第293回勉強会	2020.11.14
13	COVID-19診療のポイントについて	倭正也	大阪府内新型コロナウイルス感染症患者等受入医療機関向け治療法等共有(Webセミナー)	2021.2.5
14	新興感染症1、新興感染症2	倭正也	大阪医科大学 衛生学・公衆衛生学講義(Zoom講義)	2021.2.15

(6) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	感染対策	倭正也	新規採用者研修	2020.4.2

《膠原病内科》

(1) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	医療機関は外国人困難事例への対応準備が必要である～言語障壁、文化相違、医療費未払い問題など～	入交重雄	第22回日本医学英語教育学会(誌上開催)	口演	2020.6.27

(2) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	医療英語	入交重雄	関西医療大学保健医療学部はり灸・スポーツトレーナー学科	2020年度前期
2	医療英語	入交重雄	関西医療大学保健看護学部保健看護学科	2020年度前期
3	英語ロールプレイ	入交重雄	大阪大学医療通訳コース	2020.12.12

《糖尿病・内分泌代謝内科》

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Overdiagnosis of juvenile thyroid cancer: Time to consider self-limiting cancer	Takano T	J Adolescent Young Adult Oncol	9(2):286-288,2020
2	Overdiagnosis of juvenile thyroid cancer (review)	Takano T	Eur Thyroid J	9(3):124-131,2020
3	In reply: An accurate picture of Fukushima's thyroid ultrasound examination.	Takano T	Arch Pathol Lab Med	144(7):797-798,2020

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	過剰診断で悲しむ人をゼロにしたいー福島原発事故の教訓から	高野徹,他	週間医学界新聞	2021年2月15日第3408号,2021

(3) 国際学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Natural history of thyroid cancer and overdiagnosis	Toru Takano	The 1st International Symposium on Overdiagnosis of Juvenile Thyroid Cancer (Web開催)	Video lecture	2020.11.30

(4) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	高齢で診断されたヘモグロビン異常症(Hb G-Szuhu)の1例	野本未佳子	第229回近畿地方会 (Web開催)		2020.9.26
2	肺癌による高カルシウム血症に対してシナカルセトが有用であった一例	伊藤博崇	第21回近畿支部学術集会 (Web開催)		2020.11.7

(5) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	当院での副作用マネジメント-免疫関連内分泌障害に関して-	樫根晋	irAE management meeting	2020.12.18

(6) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	疾病論Ⅲ 内分泌分野	樫根晋	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2021.1.18
2	甲状腺中毒症	高野徹	大阪大学医学部講義 (Web開催)	2021.1.22
3	甲状腺機能低下症	高野徹	大阪大学医学部講義 (Web開催)	2021.1.22
4	甲状腺腫瘍	高野徹	大阪大学医学部講義 (Web開催)	2021.1.22
5	疾病論Ⅲ 内分泌分野	樫根晋	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2021.1.25
6	疾病論Ⅲ 内分泌分野	樫根晋	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2021.2.1

(7) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	個性響きあう糖尿病チームを目指して	樫根晋	多職種カンファレンス	2020.7.30
2	腎がん、肺転移に対して免疫チェックポイント阻害薬投与中の60歳台女性	高山瞳	りんくうカンファレンス	2021.3.18
3	免疫チェックポイント阻害薬使用時の内分泌障害について	樫根晋	りんくうカンファレンス	2021.3.18

《腎臓内科》

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Renal replacement therapy in AKI	Negi S, et al	Acute Kidney Injury and Regenerative Medicine	239-254 Springer Editors:Yoshio Terada, Takashi Wada, Kent Doi

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	血液浄化量の設定・膜の選択	根木茂雄,他	救急・集中治療	32: 387-393,2020
2	維持血液透析の進歩	根木茂雄,他	腎臓内科	12: 9-16,2020
3	急性腎障害に対する腎機能代替療法における至適血液浄化量	根木茂雄,他	日急性血浄化会誌	11: 92-97,2020

(3) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	僧帽弁後尖の石灰化は、総死亡、心血管死亡の独立した予測因子である。	南方大和, 根木茂雄,他	第65回日本透析医学会学術集会・総会 (ハイブリッド方式開催)	Web上の発表	2020.11.2-24

(4) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	CKDに対する治療戦略	根木茂雄	りんくう病病連携・診療連携を考える会	2020.9.12
2	CKD診療におけるカルウム管理	根木茂雄	LOKELMA Online Symposium	2020.9.17

(5) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	慢性腎臓病(CKD)の予防	根木茂雄	泉佐野薬剤師会第230回研修会	2020.10.8

(6) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	AKI(急性腎障害)の現況	根木茂雄	クリニカルレベルアップセミナー	2020.11.26

(7) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	新規カリウム吸着剤への期待	根木茂雄	ロケルマ新発売講演会 in 南大阪	2020.10.9
2	二次性糸球体疾患 8	根木茂雄	第50回日本腎臓学会西部学術大会 (Web開催)一般演題の座長は無し。	2020.10.16
3	一般演題(デジタルポスター)24 統計・疫学調査	根木茂雄	第65回日本透析医学会学術集会・総会(ハイブリッド方式開催)一般演題の座長は無し。	2020.11.2-24
4	特別講演「腎性貧血治療をめぐる最新の話」	根木茂雄	南泉州腎疾患Meeting	2020.12.1

《血液内科》

(1) 英文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Retrospective analysis of plasmacytoma in Kansai Myeloma Forum Registry	Aya Nakaya, Takahiro Karasuno, et al.	Int. J. Hematol.	112(5):666-673,2020
2	Pretreatment serum soluble interleukin-2 receptor level predicts survival in patients with newly diagnosed follicular lymphoma.	Nozaki K, Karasuno T, et al.	Leuk Lymphoma	61(9):2113-2121,2020
3	Double-Hit Primary Plasma Cell Leukemia with IGH/MYC and IGH/CCND1 Translocations.	Yasumi M, Endo T, Sata H, Karasuno T.	Case Rep Hematol	2020 Dec 18;2020: 8811114,2020
4	A multi-center retrospective analysis of patients with relapsed/refractory follicular lymphoma after third-line chemotherapy	Fuji S, Karasuno T, et al.	Annals of Hematol.	99(9):2133-2139,2020
5	Donor-derived myelodysplastic syndrome after allogeneic stem cell transplantation in a family with germline GATA2 mutation	Sakata N, Karasuno T, et al.	Int. J. Hematol.	113(2):290-296,2021

(2) 和文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	除菌療法により寛解を維持しているHelicobacter pylori陰性虫垂原発MALTリンパ腫	光山容仁, 佐多弘, 安見正人, 今北正美, 鳥野隆博	癌と化学療法	47(10):1513-1515,2020

(3) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	副腎機能不全を呈した副腎原発びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫の一例	和田嘉允, 草壁信輔, 伊藤博崇, 遠藤誉也, 安見正人, 櫻根晋, 鳥野隆博	第229回日本内科学会 近畿地方会(Web開催)	口演	2020.9.26
2	多発性形質細胞腫にKd療法が奏功した再発難治性多発性骨髄腫の1例	迫恒志, 佐多弘, 遠藤誉也, 安見正人, 鳥野隆博	第229回日本内科学会 近畿地方会(Web開催)	口演	2020.9.26
3	ロミデプシン加療中にEBV再活性化による血球貪食症候群を発症した再発難治性血管免疫芽球形T細胞リンパ腫	遠藤誉也, 佐多弘, 草壁信輔, 安見正人, 鳥野隆博	第82回日本血液学会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.10.9-11
4	骨髄増殖性腫瘍におけるSRSF2, U2AF1, IDH変異の頻度と予後への影響	小川紗葵, 鳥野隆博, 他	第82回日本血液学会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.10.9-11
5	再発・再燃濾胞性リンパ腫の三次治療後の予後に関する多施設共同後方視的研究	藤重夫, 鳥野隆博, 他	第82回日本血液学会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.10.9-11
6	移植非適応MMIに対する導入化学療法別の治療成績: KMFにおける547例の後方視的解析	志村勇司, 鳥野隆博, 他	第82回日本血液学会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.10.9-11
7	GATA2遺伝子異常症家族間の同種造血幹細胞移植の臨床経過	坂田尚己, 鳥野隆博, 他	第82回日本血液学会(ハイブリッド方式)	ポスター	2020.10.9-11
8	化学療法中に多彩な肺病変を認めた急性リンパ性白血病の1例	遠藤誉也, 草壁信輔, 安見正人, 鳥野隆博	第114回日本血液学会 近畿地方会(Web開催)	口演	2020.11.28
9	HPA-15b抗体と血小板造血回復との関連性を示した臍帯血移植の1例	安見正人, 遠藤誉也, 草壁信輔, 鳥野隆博	第43回日本造血幹細胞移植学会(ハイブリッド方式開催)	ポスター	2021.3.5-7
10	同種造血幹細胞移植後に発症した胃に局限した水痘帯状疱疹ウイルス胃炎再活性化の1例	遠藤誉也, 草壁信輔, 安見正人, 鳥野隆博	第43回日本造血幹細胞移植学会(ハイブリッド方式開催)	ポスター	2021.3.5-7

研究業績: 診療局 循環器内科

(1) 英文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Progranulin deficiency leads to enhanced age-related cardiac hypertrophy through complement C1q-induced β -catenin activation	Yinghong Zhu, Takeshi Okada, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al	J Mol Cell Cardiol	138:197-211,2020

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
2	Omega-3 fatty acid ethyl esters improve low-density lipoprotein subclasses without increasing low-density lipoprotein-cholesterol levels: A phase 4, randomized study	<u>Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al</u>	Atherosclerosis	292:163-170, 2020
3	Pemafibrate, a new selective PPAR α modulator: Drug concept and its clinical applications for dyslipidemia and metabolic diseases	<u>Shizuya Yamashita, Daisaku Masuda, et al</u>	Curr Atheroscler Rep	22(1):5, 2020 doi: 10.1007/s11883-020-0823-5.
4	Association between high platelet reactivity following dual antiplatelet therapy and ischemic events in Japanese patients with coronary artery disease undergoing stent implantation	Nishikawa M, <u>Takeda Y, et al.</u> (j-CHIPS group)	J Atheroscler Thromb	2020 Jan 1; 27(1):13-24.
5	Relationship between platelet reactivity and ischemic and bleeding events after percutaneous coronary intervention in east Asian patients: 1-year results of the PENDULUM registry	Nakamura M, <u>Takeda Y, et al</u> (PENDULUM Registry Investigators)	J Am Heart Assoc.	2020 May 18; 9(10):e015439.
6	Statin intolerance clinical guide 2018	Kouji Kajinami, <u>Shizuya Yamashita, et al</u> : Statin Intolerance Clinical Guidelines Working Group	J Atheroscler Thromb	27(4):375-396,2020
7	Dietary oxysterol, 7-ketocholesterol, accelerates hepatic lipid accumulation and macrophage infiltration in obese mice	Jiuyang Chang, <u>Takeshi Okada, Shizuya Yamashita, et al</u>	Front Endocrinol (Lausanne)	Mar 10;11:614692. doi: 10.3389/fendo.2020.614692. eCollection 2020.
8	Waist circumference as a vital sign in clinical practice: a consensus statement from the IAS and ICCR Working Group on Visceral Obesity	Robert Ross, <u>Shizuya Yamashita, et al</u>	Nat Rev Endocrinol	16(3):177-189,2020
9	Gaps in beliefs and practice in dyslipidaemia management in Japan, Germany, Colombia and the Philippines: insights from a web-based physician survey	Philip J Barter, <u>Shizuya Yamashita, et al</u>	Lipids Health Dis	19(1):131,2020
10	Familial hypercholesterolaemia: evolving knowledge for designing adaptive models of care	Gerald F Watts, <u>Shizuya Yamashita, et al</u>	Nat Rev Cardiol	17(6):360-377,2020
11	Postprandial glucose and triglyceride increases along with the endothelial malfunction were attenuated by the administration of SGLT2 inhibitor, empagliflozin	Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita	J Atheroscler Thromb	27(7):637-638,2020
12	Asia Pacific Consensus Statement on the management of perioheral artery disease: A Report from the Asian Pacific Society of Atherosclerosis and Vascular Disease Asia-Pacific Peripheral Artery Disease Consensus Statement Project Committee	Project Committee: Maria Teresa B. Abola, et al; Steering Committee: Edward Janus, <u>Shizuya Yamashita, et al</u>	J Atheroscler Thromb	27(8):809-907,2020
13	Evolocumab effects on lipoproteins, measured by high-performance liquid chromatography	<u>Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al</u>	J Atheroscler Thromb	27(11):1183-1207, 2020
14	Guidelines on the clinical evaluation of medicinal products for treatment of dyslipidemia	<u>Shizuya Yamashita, Daisaku Masuda, et al</u>	J Atheroscler Thromb	27(11):1246-1254, 2020
15	Marked effects of novel selective peroxisome proliferator-activated receptor α modulator, pemafibrate in severe hypertriglyceridemia: preliminary report	Chie Iitake, <u>Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al</u>	Cardiovasc Diabetol	19:201,2020
16	New life for old heart drug	Shizuya Yamashita	TRI (Translational Research Center for Medical Innovation) Advances	Research Highlight, 19 August 2020 (https://advances.tri-kobe.org/en/research/75/new-life-for-old-heart-drug)
17	Development and clinical application of an enzyme-linked immunosorbent assay for oxidized high-density lipoprotein	<u>Takeshi Okada, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al</u>	J Atheroscler Thromb	2020 Oct 6. doi: 10.5551/jat.56887. Online ahead of print
18	Study protocol for the PURSUIT-HFpEF study: a Prospective, Multicenter, Observational Study of Patients with Heart Failure with Preserved Ejection Fraction.	OCVC-Heart Failure Investigators (<u>Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita</u>).	BMJ Open.	2020 Oct 15; 10(10):e038294.

整理 番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
19	Diastolic index as a short-term prognostic factor in heart failure with preserved ejection fraction.	OCVC-Heart Failure Investigators (Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita).	Open Heart.	2020 Dec; 7(2):e001469.
20	Recent advances in synthetic pharmacotherapies for dyslipidemias	Cesare R Sirtori, Shizuya Yamashita, et al	Eur J Prevent Cardiol	27(15):1576-1596, 2020
21	Adiposity measures and mortality in an Asian population	Shizuya Yamashita, et al	Nat Rev Endocrinol	17(2):69-70,2021
22	New horizons for an old, mysterious drug probucol	Shizuya Yamashita, Daisaku Masuda, et al	J Atheroscler Thromb	28(2):100-102,2021
23	Probuco Trial for Secondary Prevention of Atherosclerotic Events in Patients with Coronary Heart Disease (PROSPECTIVE)	Shizuya Yamashita, Daisaku Masuda, et al	J Atheroscler Thromb	28(2):103-123,2021
24	Serum HDL-cholesterol level does not influence cardiovascular event rate under sufficient lowering of LDL-cholesterol by pitavatin in patients with stable coronary artery disease	Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita	J Atheroscler Thromb	2021 Mar 24. doi: 10.5551/jat.ED165. Online ahead of print.
25	Efficacy of drug-coated balloon angioplasty after directional coronary atherectomy for coronary bifurcation lesions (DCA/DCB registry)	Kitani S, Takeda Y, et al.	Catheter Cardiovasc Interv.	2021 Apr 1; 97(5):E614-E623.
26	Distinct differences in lipoprotein particle number evaluation between GP-HPLC and NMR: analysis in dyslipidemic patients administered a selective PPAR α modulator, pemafibrate	Shizuya Yamashita, Takeshi Okada, Daisaku Masuda, et al	J Atheroscler Thromb	in press
27	Integrated analysis of two probucol trials for the secondary prevention of atherosclerotic cardiovascular events -PROSPECTIVE and IMPACT-	Hidenori Arai, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	in press
28	Effectiveness and safety of lipid-lowering drug treatments in Japanese patients with familial hypercholesterolemia: Familial Hypercholesterolemia Expert Forum (FAME) Study	Shizuya Yamashita, Daisaku Masuda, et al	J Atheroscler Thromb	in press
29	Effects of pemafibrate on glucose metabolism markers and liver function tests in patients with hypertriglyceridemia: A pooled analysis of six phase 2 and phase 3 randomized double-blind placebo-controlled clinical trials	Koutaro Yokote, Shizuya Yamashita, et al	Cardiovasc Diabetol	in press
30	Factors associated with carotid atherosclerosis and Achilles tendon thickness in Japanese patients with familial hypercholesterolemia: a subanalysis of the Familial Hypercholesterolemia Expert Forum (FAME) Study	Masatsune Ogura, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	in press
31	Current diagnosis and management of Tangier disease	Masahiro Koseki, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	in press
32	Current diagnosis and management of abetalipoproteinemia	Manabu Takahashi, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	in press
33	Homozygous familial hypercholesterolemia	Atsushi Nohara, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	in press
34	Current status of familial LCAT deficiency in Japan	Masayuki Kuroda, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	in press
35	Current diagnosis and management of primary chylomicronemia	Hiroaki Okazaki, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	in press
36	Diagnosis and management of sitosterolemia 2021	Hayato Tada, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	in press
37	Cerebrotendinous xanthomatosis: molecular pathogenesis, clinical spectrum, diagnosis, and disease-modifying treatments	Shingo Koyama, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	in press
38	Abdominal obesity, and not general obesity, is associated with a lower 123I MIBG heart-to-mediastinum ratio in heart failure patients with preserved ejection fraction.	OCVC-Heart Failure Investigators (Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita).	Eur J Nucl Med Mol Imaging.	in press

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	第69回全国臨床糖尿病医会学術集会(2019.9.7@東京グランドホテル) Meet the Expert:トリグリセリドに対する脂質異常症治療薬の使い方 糖尿病患者における高TG血症の病態と治療の最前線	山下静也	第69回全国臨床糖尿病医会学術集会抄録集	11-27,2020
2	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版(2017)/NEW動脈硬化性疾患予防のための脂質異常症治療ガイド2018年版(2018)	山下静也	日常診療に活かす診療ガイドラインUP-TO-DATE 2020-2021 第VI章 内分泌・代謝系疾患 2)脂質異常症(監修:門脇 孝、小室一成、宮地良樹)(メディカルレビュー社)	405-412,2020
3	第22章 脂質異常症用薬	山下静也	ポケット判 治療薬UP-TO-DATE 2020(監修:矢崎義雄、編集:松澤佑次、永井良三、伊藤貞嘉、松原和夫)(メディカルレビュー社)	320-340,2020
4	II 脂質異常症の病態と診断 3. LDLの目標値はなぜ病態で異なる?	山下静也	そうだったんだ!脂質異常症【第2版】治療の新潮流を探る(編集:伊藤 浩)(文光堂)	61-67,2020
5	血液サラサラ+動脈硬化予防に「ハチミツみかん」	山下静也	からだにいいこと(2020 March)	50-51,2020
6	食後高脂血症と動脈硬化	増田大作	Therapeutic Research,ライフサイエンス出版	2020;41(4):261-263
7	コレステロールよりも怖い?「レムナント」	増田大作	「食と健康 ホントの話」(連載)、夕刊フジ	4月4日号
8	食後高脂血症主因「レムナント」測る3方法	増田大作	「食と健康 ホントの話」(連載)、夕刊フジ	4月11日号
9	動脈硬化の抑制は薬だけでは不十分 とくに食事に気をつけよう	増田大作	「食と健康 ホントの話」(連載)、夕刊フジ	4月18日号
10	脂質の数値ではなく動脈硬化性疾患発症リスクを有する動脈硬化惹起性リポ蛋白の多寡に着目した脳心血管疾患イベントリスクの評価	増田大作	日本総合健康診断医学会雑誌	2020年47巻6号 p660-668
11	2. 代謝・内分泌検査/B.脂質代謝 総コレステロール	山下静也	臨床検査ガイド2020年改訂版 これだけは必要な検査のすすめかた・データのよみかた(大西宏明、Medical Practice編集委員会:矢崎義雄、小池和彦、小室一成、須永眞司、山内敏正)(文光堂)	287-294,2020
12	食後に中性脂肪値が大幅に上昇!「食後高脂血症」で動脈硬化が進む	増田大作	最新予防・医療情報「へるすあっぷ21」、株式会社法研	2020年6月号 (No.428),p20-22
13	レムナント代謝異常と動脈硬化	増田大作	令和時代の脂質異常症の診断と治療update、メディカルビューポイント	Vol.41No.8特集企画 2020年7月20日 発行
14	LDLコレステロールが高い状態を放置しないで	山下静也	日医ニュース	令和2年8月5日号 健康ふらざNo.533:1, 2020
15	アポB-48	増田大作	月刊糖尿病・内分泌代謝内科	第51巻第2号 (2020年8月号)
16	特集:動脈硬化予防のための肥満・脂質異常症診療戦略 13.脂質異常症の薬物療法:治療開始のタイミングと管理目標値	山下静也	診断と治療	108(10):1353-1361, 2020
17	エゼチミブと陰イオン交換樹脂(レジン)の作用点の違いはなんですか?またフィブラートはどのような患者に処方すると良いですか?	増田大作	あなたも名医!見直し!脂質異常症、日本医事新報社	jmed70 (冊子pp40-44,webコンテンツ) 2020年10月25日 発行
18	動脈性疾患予防のための残余リスクとしての高TG血症の評価と治療	増田大作	関西産業研究会会誌 銀杏	54号「トピックス」
19	中性脂肪を考える② 動脈硬化 静かに進行	山下静也	毎日新聞	2020年11月23日 大阪朝刊,13面
20	特集 ドクターにお聞きしました コレステロールと中性脂肪	山下静也	すこぶる	第217号冬号2021 (令和3年1月1日 発行):6-11, 2021
21	2020年度日本内科学会生涯教育講演会 Cセッション 脂質異常症の検査と治療の最前線	山下静也	日本内科学会雑誌	110(3):546-555,2021
22	第22章 脂質異常症用薬	山下静也	ポケット判 治療薬UP-TO-DATE 2021(監修:矢崎義雄、編集:松澤佑次、永井良三、伊藤貞嘉、松原和夫)(メディカルレビュー社)	350-363,2021

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
23	循環器疾患予防のための脂質異常症治療の基本	増田大作	日本循環器病予防学会誌、日本循環器病予防学会	第56巻第1号p31-46 2021年3月25日 発行
24	どう防ごうなおす 動脈硬化をうながし、冠動脈疾患のリスクを上げる脂質異常症 https://www.hokendohjin.co.jp/content/minnano_library/	増田大作	みんなの健康ライブラリー、保健同人社	Webコンテンツ 2021年3月31日 発行
25	IVUSガイドDCA	武田吉弘	新 PCI・カテーテル室のピンチからの脱出法-達人が教える119のテクニク	南江堂(2021年3月 発売予定)
26	高脂血症治療薬開発のガイドライン	山下静也,他	日本動脈硬化学会WEB	in press
27	Ⅲ章. 代謝疾患 1. 脂質代謝異常 1) リポ蛋白代謝とその調節機構	山下静也	生涯教育シリーズ101 『日本医師会雑誌』特別号(2)「内分泌疾患・糖尿病・代謝疾患—診療のエッセンス」	in press
28	国際動脈硬化学会2003開催と学会理事長としての思い出	山下静也	日本動脈硬化学会 50周年記念誌	in press
29	二内におけるPatient-oriented Researchの伝統を受け継いで	山下静也	大阪大学医学部第二内科創設百周年記念事業	in press

(3) 国際学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Prevalence of coronary artery disease and achievement of low-density lipoprotein cholesterol management targets in familial hypercholesterolemia patients at Osaka University Hospital	Takeshi Okada, Shizuya Yamashita, et al	88th European Atherosclerosis Congress (EAS) (Web開催)	Poster	2020.10.4-7
2	Immunometabolic disorder in cardiovascular system and liver mediated by long-term exposure to diet-derived oxidized cholesterol, 7-ketocholesterol	Masahiro Koseki, Shizuya Yamashita, et al	88th European Atherosclerosis Congress (EAS) (Web開催)	Poster	2020.10.4-7
3	<Symposium: Lipid II> Lipid Lowering Treatment: Role of pemafibrate in cardiovascular risk reduction	Shizuya Yamashita	The 17th Asia-Oceania Congress of Endocrinology (AOCE) and the 8th Seoul International Congress of Endocrinology and Metabolism (SICEM) 2020 (Web開催)	Oral	2020.10.31
4	Targeted exon sequencing of lipid-related genes in patients with clinically diagnosed familial hypercholesterolemia	Takeshi Okada, Shizuya Yamashita, et al	American Heart Association Scientific Sessions 2020 (Web開催)	Poster	2020.11.13-17
5	Pemafibrate suppresses liver inflammation caused by atherogenic diet and improves cardiac function	Koutaro Kanno, Shizuya Yamashita, et al	American Heart Association Scientific Sessions 2020 (Web開催)	Poster	2020.11.13-17

(4) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	脂質異常症の病態と診断・治療の最前線	山下静也	日医eラーニング	口演	2020.日本医師会 On Demand配信
2	血清7-ketocholesterol濃度は7年後の肝機能異常を予測する	小関正博,山下静也, 他	第62回日本脂質生化学会(中止, 紙上開催)	紙上開催	2020.5.14-15
3	食餌由来7-ketocholesterolが糖尿病モデルラットの左室の収縮能、拡張能に及ぼす影響の検討	岡田健志,山下静也, 他	第62回日本脂質生化学会(中止, 紙上開催)	紙上開催	2020.5.14-15
4	食事由来7-ketocholesterolは、Ldl受容体欠損マウスにおいて、脂肪肝炎とアテローム性動脈硬化症を増悪させる	冠野昂太郎,岡田健志, 山下静也,他	第62回日本脂質生化学会(中止, 紙上開催)	紙上開催	2020.5.14-15
5	The dietary 7-ketocholesterol accelerated steatohepatitis in ob/ob mice	Jiuyang Chang, Takeshi Okada, Shizuya Yamashita, et al	第62回日本脂質生化学会(中止, 紙上開催)	紙上開催	2020.5.14-15
6	食餌誘導性脂肪肝炎マウスモデルにおいて7-ketocholesterolは乾癬様皮膚炎を促進させる	嵯峨礼美,山下静也, 他	第62回日本脂質生化学会(中止, 紙上開催)	紙上開催	2020.5.14-15
7	Targeted exon sequencing of lipid-related genes in patients with familial hypercholesterolemia	Takashi Okada, Shizuya Yamashita, et al	第52回日本動脈硬化学会総会・ 学術集会(Web開催)	口演	2020.7.17-31
8	Pemafibrate improves hepatic fibrosis and cardiac inflammation in diet-induced steatohepatitis mice model	冠野昂太郎,山下静也, 他	第52回日本動脈硬化学会総会・ 学術集会(Web開催)	ポスター	2020.7.17-31

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
9	Dietary oxysterol, 7-ketocholesterol accelerated steatohepatitis and atherosclerosis in Ldlr deficient mice model	冠野昂太郎, 山下静也, 他	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (Web開催)	ポスター	2020.7.17-31
10	Pemafibrate improves diet-induced nonalcoholic steatohepatitis mediated by decreased intestinal lipid absorption in STZ induced diabetic mice	Jiuyang Chang, Shizuya Yamashita, et al	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (Web開催)	ポスター	2020.7.17-31
11	The dietary 7-ketocholesterol accelerated steatohepatitis in STZ induced diabetic mice	Jiuyang Chang, Shizuya Yamashita, et al	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (Web開催)	ポスター	2020.7.17-31
12	食餌誘発性脂肪肝炎マウスモデルにおいて7-ketocholesterolはイミキモド誘導乾癬様皮膚炎を増悪させる	嵯峨礼美, 山下静也, 他	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (Web開催)	ポスター	2020.7.17-31
13	NAFLD/NASH、動脈硬化進展における外因性酸化ステロール7-ketocholesterolの影響	小関正博, 山下静也, 他	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (Web開催)	シンポジウム	2020.7.17-31
14	動脈硬化惹起食誘導脂肪肝炎モデルにおける、ペマフィブラートの抗脂肪肝炎、抗心筋炎症作用の解明	小関正博, 山下静也, 他	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (Web開催)	シンポジウム	2020.7.17-31
15	Progranulin deficiency leads to enhanced age-related cardiac hypertrophy through Clq-induced β -catenin activation	朱穎竝, 山下静也, 他	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会 (Web開催)	ポスター	2020.7.17-31
16	心血管イベント残余リスクに対する治療～動脈硬化惹起的リポ蛋白の抑制を目指して～	増田大作	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会ランチョンセミナー (Web開催)	口演	2020.7.17
17	女性の脂質異常症に対し、どう判断し、指導していくか	増田大作	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会<保健師関連企画>ライフステージにあわせた動脈硬化対策 (Web開催)	口演	2020.7.17
18	PCSK9阻害薬エボロクマブのリポ蛋白サブクラスへの作用: 高感度ゲル濾過高速液体クロマトグラフィー (HPLC) 法を用いた検討	増田大作	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会 2-4 リポ蛋白代謝・リポ蛋白受容体 (Web開催)	ポスター	2020.7.17
19	LDL-C 499mg/dlで紹介された50歳男性	増田大作	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会メディカルスタッフカンファレンス (Web開催)	口演	2020.7.17
20	A6 高血圧・脂質異常症・糖尿病 (メタボリックシンドローム) の指導に役立つエビデンス	増田大作	日本循環器病予防学会 (Web公開) 高血圧・循環器病予防療養指導士Webセミナー	口演	2020.7.27以降
21	The current status of achievement of low-density lipoprotein cholesterol management targets in familial hypercholesterolemia patients in Osaka University Hospital	Takeshi Okada, Shizuya Yamashita, et al	第84回日本循環器学会学術集会 (Web開催)	口演	2020.7.27-8.2
22	A selective PPAR α modulator, pemafibrate reduced hepatic cholesterol accumulation and inflammatory cell infiltration in atherogenic-diet induced steatohepatitis mouse model	冠野昂太郎, 山下静也, 他	第84回日本循環器学会学術集会 (Web開催)	口演	2020.7.27-8.2
23	The role of Th1 and Th17 during myocardial infarction and inhibitory effect of probucol on Th1 in SR-BI KO/ApoeR61h/h mice	Hiroyasu Inui, Shizuya Yamashita, et al	第84回日本循環器学会学術集会 (Web開催)	口演	2020.7.27-8.2
24	ランチョンセミナー35: New Horizons of Residual Cardiovascular Risk: 講演1 冠動脈疾患リスクとしての高TG血症とその治療～SPPARM α への期待～	山下静也	第84回日本循環器学会学術集会 (ハイブリッド方式開催)	口演	2020.7.31
25	動脈硬化惹起的リポ蛋白の観点から見た心血管イベントリスクの評価と治療	増田大作	第84回日本循環器学会学術集会モーニングセミナー5 (Web開催)	口演	2020.8.2
26	食餌誘導性肝線維化モデルにおけるペマフィブラートの肝臓、心臓への作用メカニズムの解明	小関正博, 岡田健志, 山下静也, 他	第56回日本肝臓学会総会 (ハイブリッド方式開催)	口演	2020.8.28-29
27	経時的に心電図変化が見られたATTRwtアミロイドーシスの2例	岡田健助, 武田吉弘, 義間昌平, 中谷佳裕, 村木良輔, 田中啓介, 本池悠, 増田大作, 永井義幸, 山下静也	第129回日本循環器学会近畿地方会 (紙上発表)	紙上発表	2020.9.5

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
28	Pemafibrate improves steatohepatitis and cardiac function in atherogenic-diet mice model	Koutaro Kanno, Takeshi Okada, Shizuya Yamashita, et al	第4回日本循環器学会基礎研究フォーラム(BCVR)(Web開催)	口演	2020.9.26-27
29	A selective PPAR α modulator, pemafibrate reduced hepatic fibrosis and cardiac inflammation in cholesterol-dominant, atherogenic-diet induced steatohepatitis model in STZ induced diabetic mice	Jiuyang Chang, Takeshi Okada, Shizuya Yamashita, et al	第4回日本循環器学会基礎研究フォーラム(BCVR)(Web開催)	口演	2020.9.26-27
30	ACS/CTO(コメンテータ)	武田吉弘	第35回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会(Web開催)	口演	2020.10.10
31	市民公開講座 健康長寿日本一を目指して!!!～動脈硬化を防いで秋田を元気にしよう～: 講演1 動脈硬化を予防して心臓病・脳卒中にならないためには?	山下静也	日本動脈硬化学会第11回市民公開講座	口演	2020.10.17
32	新型コロナウイルスを疑った場合の初期診療の実際	増田大作	第27回日本未病学会学術総会シンポジウム(Web開催)	口演	2020.10.31
33	セッション I-1 脂質異常症の検査と治療の最前線	山下静也	2020年度第2回日本内科学会生涯教育講演会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.11.8
34	典型薬剤性過敏症症候群(DIHS)を背景とした劇症型心筋炎の一例	小島貴行, 義間昌平, 阿部誠, 岡田健助, 村木良輔, 武田吉弘, 増田大作, 永井義幸, 山下静也	第130回日本循環器学会近畿地方会(Web開催)	口演	2020.11.28
35	A3 脳卒中・循環器病とリスク要因の疫学	増田大作	第56回日本循環器病予防学会学術集会メディカルスタッフ向けセミナー3 高血圧・循環器病予防療養指導士セミナー3(Web開催)	口演	2020.12.1
36	A dietary oxysterol, 7-ketocholesterol, exacerbates imiquimod-induced psoriasis-like dermatitis in steatohepatitis mice	Ayami Saga, Takeshi Okada, Shizuya Yamashita, et al	日本研究皮膚科学会 第45回年次学術大会・総会(Web開催)	ポスター	2020.12.11-13
37	動脈硬化性疾患患者の栄養管理	増田大作	日本動脈硬化学会第21回動脈硬化教育フォーラム管理栄養士セミナー(Web開催)	口演	2021.2.14
38	症例5 心筋梗塞治療後メタボはコントロールできるか?	増田大作	日本動脈硬化学会第21回動脈硬化教育フォーラムメディカルスタッフセッション(Web開催)	口演	2021.2.14
39	高TG血症を見たときの動脈硬化惹起性の評価と治療	増田大作	日本動脈硬化学会第21回動脈硬化教育フォーラムスポンサーセミナー(Web開催)	口演	2021.2.14
40	韓国ジョイントセッション CTO Challenging Case(コメンテータ)	武田吉弘	第36回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会(Web開催)	口演	2021.2.27
41	Apolipoprotein B-48 concentration is a useful marker for evaluating residual CV risk and the effectiveness of medication	増田大作	日本循環器学会学術集会シンポジウム4(ハイブリッド方式開催)	口演	2021.3.24
42	Apolipoprotein B-48 concentration is a useful marker for evaluating residual CV risk and the effectiveness of medication	Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al	第85回日本循環器学会学術集会(ハイブリッド方式開催)	シンポジウム	2021.3.26-28
43	Targeted exon sequencing reveals overlapping of lipid-related gene variants in patients with clinically diagnosed familial hypercholesterolemia	Takeshi Okada, Shizuya Yamashita, et al	第85回日本循環器学会学術集会(ハイブリッド方式開催)	口演	2021.3.26-28
44	XCR1+ dendritic cell-induced CD4+T helper-1 activation leads to exacerbation of remodeling after myocardial infarction	Hiroyasu Inui, Shizuya Yamashita, et al	第85回日本循環器学会学術集会(ハイブリッド方式開催)	口演	2021.3.26-28

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
45	A selective PPAR α modulator, pemafibrate reduced hepatic fibrosis and cardiac inflammation in cholesterol-dominant, atherogenic-diet induced steatohepatitis model in STZ induced diabetic mice	Jiuyang Chang, Takashi Okada, Shizuya Yamashita, et al	第85回日本循環器学会学術集会 (ハイブリッド方式開催)	国際留学生 Young Investigator's Award Session 口演	2021.3.26-28
46	High fat diet containing 7-ketocholesterol induces steatohepatitis and cardiac inflammation in STZ-induced diabetic mice	Masahiro Koseki, Takashi Okada, Shizuya Yamashita, et al	第85回日本循環器学会学術集会 (ハイブリッド方式開催)	口演	2021.3.26-28
47	Progranulin deficiency leads to enhanced age-related cardiac hypertrophy through complement C1q-induced beta-catenin activation	Yinghong Zhu, Takashi Okada, Shizuya Yamashita, et al	第85回日本循環器学会学術集会 (ハイブリッド方式開催)	口演	2021.3.26-28

(5) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	Molecular mechanisms for involvement of TG-rich lipoproteins in atherosclerosis	Shizuya Yamashita	The Corpus Meeting @ Korea(Web開催)	2020.7.29
2	脳心血管イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	第14回脂質異常と動脈硬化フォーラム(ハイブリッド方式開催)	2020.9.10
3	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	第3回秋田動脈硬化研究会(ハイブリッド方式開催)	2020.10.5
4	イバブラジンの心不全治療における位置付け	増田大作	心不全管理セミナー(Web開催)	2020.10.8
5	Molecular mechanisms for involvement of TG-rich lipoproteins in atherosclerosis	Shizuya Yamashita	The Corpus Meeting @ China(Web開催)	2020.10.15
6	心不全抑制を目指した糖尿病のリスク管理	増田大作	南泉州の循環器疾患を考える会(Web開催)	2020.10.28
7	開会の挨拶	山下静也	第12回ヘスベリジン研究会臨時ウェブセミナー(Web開催)	2020.11.2
8	動脈硬化惹起的リポ蛋白の観点から見た心血管イベントリスクの評価と治療	増田大作	東北 EPA Webinar(Web開催)	2020.11.4
9	Closing Remarks	山下静也	泉州糖尿病治療戦略2020(ハイブリッド方式開催)	2020.11.5
10	心血管イベント抑制を目指したリポ蛋白プロファイルの改善	増田大作	PARTNER Web講演会(Web開催)	2020.11.12 2020.12.1
11	閉会の辞	山下静也	第26回中之島循環器・代謝フォーラム(ハイブリッド方式開催)	2020.11.21
12	特別講演 冠動脈疾患を見据えた高TG血症の病態と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	第2回さくらやま循環器セミナー～動脈硬化を考える～	2020.11.25
13	開会のご挨拶	山下静也	泉州心不全多職種地域連携プロジェクト 第1回講演会 泉州地域における心不全患者の情報共有に基づく疾病管理(ハイブリッド方式開催)	2020.12.10
14	糖尿病における動脈硬化性疾患とそのリスクとしての脂質異常症	山下静也	第20回熊本生活習慣病フォーラム(Web開催)	2021.2.19
15	閉会の辞	山下静也	「地域医療を考える会」WEBセミナー～COVID-19禍の診療について～	2021.2.24
16	特別講演 高TG血症の病態と治療の最前線～SPPARM α の概念と新たな臨床応用の可能性～	山下静也	The Lipid Symposium～中性脂肪について考える～(ハイブリッド方式開催)	2021.2.25
17	ディスカッション	増田大作	Advanced Treatment Seminar(Web開催)	2021.2.27
18	高TG血症の臨床的意義と治療～SPPARM α への期待～	山下静也	KOWA Webカンファレンス 中性脂肪治療セミナー in 中村	2021.3.5
19	特別講演1:脂質異常症合併糖尿病患者の血管障害予防のための新戦略	山下静也	西東京糖尿病眼合併症フォーラム2021(Web開催)	2021.3.25

(6) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	公衆衛生学講義 公衆衛生学全般(社会・生活基盤と健康・社会保障制度)、社会福祉に関する法や施策・健康と公衆衛生、成人・高齢者保健(感染症・ワクチン・生活環境、保健活動・生活習慣病、職場健康管理・法および施策)	増田大作	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2020.9.10 -10.1
2	脳心血管イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	松原市医師会学術講演会	2020.10.10
3	脳心血管イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	第37回眉山循環器カンファレンス(徳島大学循環器内科)	2020.10.26

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
4	non-HDLコレステロールでわかる！包括的な心血管病リスク評価	増田大作	検体測定室連携協議会共催 世界糖尿病デー・健康啓発セミナー(ハイブリッド方式開催)	2020.11.11
5	地域における心血管イベント抑制のための脂質異常症の評価と治療	増田大作	泉佐野泉南医師会学術講演会(ハイブリッド方式開催)	2021.3.13

(7) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	APSVD-IAS-JAS Joint Symposium: Emerging therapies for patients with residual cardiovascular risk due to hypertriglyceridemia and/or low HDL-C	Shizuya Yamashita, Brian Tomlinson	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会(ハイブリッド方式開催)	2020.7.17
2	第21回日本動脈硬化学会賞受賞講演:食事で動脈硬化を予防する-日本食(The Japan Diet)の勧め-(丸山千寿子)	山下静也	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会(ハイブリッド方式開催)	2020.7.18
3	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会 市民公開講座:長寿の達人を目指す~血管を若返らす~	山下静也,他	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会(ハイブリッド方式開催)	2020.7.18
4	健康長寿-6 人生100年時代の健康長寿:若い時にこそ健康長寿を目指そう!!	長谷部直幸,山下静也	第84回日本循環器学会学術集会(ハイブリッド方式開催)	2020.7.31 -8.2
5	日本肝臓学会-日本動脈硬化学会 Joint Session: NAFLDと脂質異常症	山下静也,他	第56回日本肝臓学会総会(ハイブリッド方式開催)	2020.8.29
6	Lecture III 心臓に優しい糖尿病治療を目指して(坂田泰史)	山下静也	泉州糖尿病治療戦略2020(ハイブリッド方式開催)	2020.11.5
7	Session 2:難治性FHの治療 難治性家族性高コレステロール血症の治療(川尻剛照)	山下静也	レコルダティ・レア・ディジェーズ・ジャパンWeb Seminar こんな時どうする? 家族性高コレステロール血症診断と治療(Web開催)	2020.11.7
8	特別講演 脳梗塞を予防するには~不整脈医の立場から~(里見和浩)	山下静也	第6回りんくうメディカルネットワーク(ハイブリッド方式開催)	2020.11.28
9	この症例どうする? Multi-vessel Disease	武田吉弘	近畿心血管ジョイントライブ KCJL2020(Web開催)	2020.12.18
10	CTO①	武田吉弘	第29回日本心血管インターベンション治療学会(Web開催)	2021.2.18
11	石灰化②	武田吉弘	第36回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会(Web開催)	2021.2.27
12	Symposium 11 (SY11): Front Lines of Optimal Management of Atherosclerosis Risks	Shizuya Yamashita, Paul M Ridker	第85回日本循環器学会学術集会(ハイブリッド方式開催)	2021.3.27

研究業績：診療局 小児科

(1) 和文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	新生児遷延性肺高血圧症を呈した新生児甲状腺機能亢進症の1例	山野由貴,和田芳郎,山本昌周,住田裕,他	日本新生児成育医学会雑誌	33(1):97-102,2020

(2) 研究会・講演会

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	新型コロナウイルス感染母体から出生した児を経験して	和田芳郎	第377回大阪新生児相互援助システム(NMCS)例会(Web開催)	2021.1.15
2	新型コロナウイルス感染母体から出生した児を経験して	和田芳郎	Japan Experts' Meeting in近畿(現地からWeb配信)	2021.1.16

研究業績：診療局 外科

(1) 英文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Clinical significance of preoperative CA19-9 and lymph node metastasis in intrahepatic cholangiocarcinoma	Asaoka T, Tanemura M, et al.	Surg Today	50(10):1176-1186,2020
2	Optimal timing of laparoscopic cholecystectomy after gallbladder drainage for acute cholecystitis: A multi-institutional retrospective study	Tomimaru Y, Tanemura M, et al.	J Hepatobiliary Pancreat Sci	27(8):451-460,2020
3	Role of single-incision laparoscopic surgery in the management of small bowel obstruction	Suzuki Y, Tanemura M, et al.	Surg Endosc	2020
4	ASO Author Reflections: MicroRNA-Based Nomogram for Prediction of Sentinel Lymph Node Metastasis in ER+/HER2- Breast Cancer in Hoping for a Possible Omission of Sentinel Lymph Node Biopsy	Okuno J, Miyake T, et al.	Ann Surg Oncol	27(3):810-811,2020

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
5	Single-incision laparoscopic repair for a Morgagni hernia: A case report	<u>Furukawa H</u> , <u>Wakasugi M</u> , et al.	Asian J Endosc Surg	14(1):124-127,2021
6	Development of Prediction Model Including MicroRNA Expression for Sentinel Lymph Node Metastasis in ER-Positive and HER2-Negative Breast Cancer	<u>Okuno J</u> , Miyake T, et al.	Ann Surg Oncol	28(1):310-319,2021

(2) 和文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	臍頭十二指腸切除後の食道胃接合部癌に対して残胃全摘を施行した2例	古川陽菜,川端良平,宮垣博道,他	癌と化学療法	47(13)1824-1826,2020
2	保存的治療で軽快した門脈ガスを伴う広範囲腸管気腫症の1例	中上勝一郎,東重慶,金浩敏,種村匡弘,他	日本臨床外科学会雑誌	81(7)1302-1306,2020
3	A Case of Primary Duodenal Adenocarcinoma in the Fourth Portion	Minamizono K, <u>Tanemura M</u> , et al.	癌と化学療法	47(2):349-351,2020
4	Single-Incision Laparoscopic Colectomy for Descending Colon Cancer in a Patient with a Horseshoe Kidney	Tamaoka K, <u>Tanemura M</u> , et al.	癌と化学療法	47(2):301-303,2020
5	A Case of Multidisciplinary Treatment for a Recurrent Gastrointestinal Stromal Tumor of the Stomach	Kado T, <u>Tanemura M</u> , et al.	癌と化学療法	47(2):334-336,2020

(3) 国際学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Clinical impact of new liquid biopsy using modified telomerase-specific adenovirus-based identification for viable-peritoneal tumor cells in peritoneal lavage fluid in resectable pancreatic cancer	<u>Tanemura M</u> , et al.	American Association for Cancer Research Annual Meeting 2020 (Web開催)	Poster	2020.6.22-24

(4) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	臍頭十二指腸切除後の食道胃接合部癌に対して残胃全摘を施行した2例	古川陽菜,他	第92回日本癌局所療法研究会(Web開催)		2020.5.29
2	腹腔鏡下胃切除術後に発生した難治性肝リンパ漏の1例	古川陽菜,他	第92回日本胃癌学会総会(Web開催)	誌上发表	2020.7.1-31
3	新規リキッドバイオプシー技術を応用した膵癌治療における術前放射線療法の個別化選択の可能性	種村匡弘,他	第120回日本外科学会定期学術集会(Web開催)	口演	2020.8.13 -10.15
4	ER陽性HER2陰性乳癌におけるmicroRNA発現解析を用いたセンチネルリンパ節転移予測モデルの開発	奥野潤,他	第28回日本乳癌学会学術総会(Web開催)	ポスター	2020.10.9-31
5	進行再発大腸癌に対する1次治療としてのCAPOX(L-OHP 100mg/m2)+BEV療法の有効性の検討	金浩敏,他	第58回日本癌治療学会学術集会	口演	2020.10.22-24
6	リキッドバイオプシー技術を応用した膵癌治療の個別化選択への可能性	種村匡弘,他	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
7	胃癌術後、異時性肝転移。肺転移に対して化学療法後に切除した1例	古川陽菜,東重慶,松田大樹,的羽大二郎,松本謙一,松浦雄祐,野中亮児,綱島亮,金浩敏,飯干泰彦,種村匡弘	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
8	妊娠21週に単孔式腹腔鏡下虫垂切除術を完遂した1例	松浦雄祐,松田大樹,的羽大二郎,松本謙一,東重慶,古川陽菜,野中亮児,金浩敏,種村匡弘	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
9	肝転移を伴う切除不能十二指腸乳頭部癌に対してemcitabine + Cisplatin療法が奏功しConversion Surgeryを施行し得た1例	松本謙一,松浦雄祐,松田大樹,的羽大二郎,東重慶,古川陽菜,綱島亮,野中亮児,金浩敏,種村匡弘	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
10	結腸膀胱瘻に対して腹腔鏡下手術を行なった3例	的羽大二郎,野中亮児,松田大樹,松本謙一,東重慶,古川陽菜,松浦雄祐,綱島亮,金浩敏,飯干泰彦,今北正美,種村匡弘	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
11	食道癌術後、大腸転移を来した1例	松田大樹,古川陽菜,東重慶,的羽大二郎,松本謙一,松浦雄祐,野中亮児,綱島亮,金浩敏,飯干泰彦,種村匡弘	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
12	乳房温存術におけるrotation flapによるvolume displacementの有用性の検討	谷口梓, 綱島亮, 松田大樹, 的羽大二朗, 松本謙一, 松浦雄祐, 古川陽菜, 東重慶, 野中亮児, 金浩敏, 飯干泰彦, 種村匡弘	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
13	腹腔鏡下手術を施行したUpside down stomachを伴う巨大食道裂孔ヘルニアの1例	萩原佳菜, 東重慶, 古川陽菜, 松田大樹, 的羽大二朗, 松本謙一, 松浦雄祐, 野中亮児, 金浩敏, 種村匡弘	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
14	当院における胃粘膜下腫瘍に対する腹腔鏡下胃部分切除の術式の検討	古川陽菜, 他	JDDW2020 第18回消化器外科学会大会(ハイブリッド方式開催)	誌上発表	2020.11.5-8
15	傍乳輪切開にて整容性を保ちながら切除し得た若年性巨大乳腺線維腺腫の一例	谷口梓, 奥野潤, 綱島亮	第18回日本乳癌学会近畿地方会(Web開催)	口演	2020.11.27-12.11
16	膵癌外科治療におけるviabilityを加味した新規腹腔洗浄細胞診の意義と治療選択	種村匡弘, 他	第75回日本消化器外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.12.15-17
17	肥満症例に対する腹腔鏡下胃切除における視野展開と剥離操作の工夫	出村公一, 東重慶, 的羽大二朗, 田村地生, 松浦雄祐, 野中亮児, 金浩敏, 種村匡弘, 他	第75回日本消化器外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.12.15-17
18	胃癌の同時性肝転移との鑑別に難渋した肝硬化性血管腫の1例	梶原淳, 松浦雄祐, 田村地生, 東重慶, 野中亮児, 金浩敏, 今北正美, 種村匡弘, 他	第75回日本消化器外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.12.15-17
19	化学療法により腹膜播種病変が消失し、conversion surgeryし得た進行胃癌の一例	東重慶, 的羽大二朗, 田村地生, 松浦雄祐, 野中亮児, 金浩敏, 種村匡弘, 他	第75回日本消化器外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.12.15-17
20	当院におけるInvasive micropapillary carcinoma成分を伴った胃癌の臨床病理学的検討	古川陽菜, 他	第75回日本消化器外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.12.15-17
21	肝細胞癌における解糖系酵素PFKFB3阻害は腫瘍増殖を抑制し腫瘍血管正常化を誘導する	松本謙一, 他	第75回日本消化器外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.12.15-17
22	肝細胞癌における腫瘍細胞および腫瘍血管内皮細胞に対するPFKFB3阻害剤の有効性	松本謙一, 他	第56回日本肝癌研究会(Web開催)	口演	2020.12.22-23
23	Role of new liquid biopsy using modified telomerase-specific adenovirus-based identification for viable peritoneal tumor cells in peritoneal lavage fluid in pancreatic cancer	Tanemura M, et al.	第32回日本肝胆膵外科学会学術集会(Web開催)	口演	2021.2.23-24
24	回腸導管傍ストーマヘルニアに対して腹腔鏡下修復術を施行した1例	金浩敏, 棚原みゆき, 高橋敏枝	第38回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2021.2.26-27
25	当院におけるStageIV胃癌に対するConversion surgeryの治療成績	古川陽菜, 東重慶, 松田大樹, 的羽大二朗, 松本謙一, 奥野潤, 松浦雄祐, 野中亮児, 綱島亮, 金浩敏, 飯干泰彦, 種村匡弘	第93回日本胃癌学会総会(Web開催)	ポスター	2021.3.3-5
26	A case of gastric volvulus treated by laparoscopic gastropexy in an adult	古川陽菜, 他	第33回日本内視鏡外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2021.3.10-13

(5) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	第46回専門医を目指す消化器外科セミナー	松浦雄祐	症例検討会	2020.8.21
2	ビデオ揭示	古川陽菜	第2回腹腔鏡下胃切除教育セミナー	2021.1.28

(6) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	成人保健医療学外科学-移植医療について-	種村匡弘	千里金蘭大学看護学部講義	2020.6.10
2	看護にいかす疾病論II(急性) 下部消化管	金浩敏	関西医療大学 特別講義	2020.10.7
3	看護にいかす疾病論II(急性) 乳腺疾患	綱島亮	関西医療大学 特別講義	資料提供

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
4	看護にいかす疾病論Ⅱ(急性) 上部消化管	東重慶	関西医療大学 特別講義	2020.10.28
5	看護にいかす疾病論Ⅱ(急性) 肝胆膵疾患	松本謙一	関西医療大学 特別講義	2020.10.28

(7) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	膵がん治療における最新の治療	種村匡弘	泉佐野薬剤師会 特別講義	2020.2.13
2	膵がん治療における最近の治療選択 -より優れた治療・あきらめない治療を求めて-	種村匡弘	りんくう病病連携病診連携を 考える会	2020.9.12
3	【ミニレクチャー】上部消化管悪性腫瘍の最新治療	古川陽菜	りんくうカンファレンス 218	2020.11.19
4	【症例検討】胃癌術後、異時性肺転移・肝転移に対して集学的治療が奏功した1例	野本未佳子	りんくうカンファレンス 218	2020.11.19

(8) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	診療科講演	種村匡弘	第6回りんくうメディカルネットワーク	2020.11.28
2	一般演題「膵臓:IPMN」	種村匡弘	第75回日本消化器外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	2020.12.15-17

研究業績：診療局 心臓血管外科

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Laminin-221 enhances therapeutic effects of human-induced pluripotent stem cell-derived 3-dimensional engineered cardiac tissue transplantation in a rat ischemic cardiomyopathy model.	Samura T, <u>Yokoyama J</u> , et al.	J Am Heart Assoc	18;9(16):e015841, 2020
2	Surgical results for infective endocarditis complicated with cardiogenic shock	Handa K, <u>Yokoyama J</u> , et al.	Circ J	25;84(6):926-934, 2020

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	鈍的外傷による仮性肺動脈瘤および大動脈内膜損傷に対する一手術例	玉川友樹, 船津俊宏, 横山淳也, 他	日本血管外科学会雑誌	29(4),209-213, 2020

(3) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	心筋梗塞後乳頭筋断裂による僧帽弁閉鎖不全症に対して全弁組織温存の僧帽弁置換術後に左室流出路狭窄をきたした一例	西條史祥, 横山淳也, 船津俊宏	第63回関西胸部外科学会学術集会(Web開催)	口演	2020.8.3
2	FROZENIX使用の弓部置換術における屈曲症例の検討	横山淳也, 西條史祥, 船津俊宏	第50回日本心臓血管外科学会学術総会(Web開催)	口演	2020.8.17
3	Transitions of psoas muscle area index after acute aortic dissection	横山淳也, 西條史祥, 船津俊宏	第73回日本胸部外科学会定期学術集会(Web開催)	口演	2020.10.28
4	脾膿瘍を合併した感染性心内膜炎に弁置換術後に脾摘出術を施行した1例	西條史祥, 横山淳也, 船津俊宏	第130回日本循環器学会近畿地方会(Web開催)	口演	2020.11.8
5	腸管虚血時間を短縮したSMA解離性動脈瘤血行再建術の1例	西條史祥, 他	第48回日本血管外科学会学術総会(Web開催)	口演	2020.11.27

(4) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	心臓手術後の心不全管理と最近のガイドライン改訂について	船津俊宏	りんくう病病連携・病診連携を考える会	2020.9.12

(5) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	循環器系疾患 成人心臓・大動脈疾患と外科治療	船津俊宏	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2020.10.13

(6) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	弁膜症手術	船津俊宏	手術室勉強会	2021.2.24

(7) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	弁膜症ガイドラインに基づく抗凝固療法	船津俊宏	MICS Expert Meeting 2021	2021.3.19

研究業績：診療局 脳神経外科

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	重症頭部外傷治療における代用硬膜としての多孔質コラーゲンマトリックスの可能性	萩原靖	脳神経外科速報	30(8)828-835,2020
2	頭部を切る/開ける Time is Brain 重症頭部外傷における緊急開頭の決断	萩原靖	救急医学	44(14)1866-1875,2020

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	嚢胞性髄膜腫の2症例	下岡直, 畑中奈保子, 藤永貴大, 山本暁大, 石田城丸, 出原誠, 萩原靖	第25回日本脳腫瘍の外科学会(ハイブリッド方式開催)	PCプレゼンテーション	2020.9.12
2	当院における頭蓋形成術の合併症とその対策	山本暁大, 畑中奈保子, 藤永貴大, 石田城丸, 下岡直, 出原誠, 萩原靖	第79回日本脳神経外科学会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.10.15
3	左総頸動脈閉塞症にて多発性脳梗塞をきたした1例	石田城丸, 畑中奈保子, 藤永貴大, 山本暁大, 下岡直, 出原誠, 萩原靖	第79回日本脳神経外科学会(ハイブリッド方式開催)	ポスター	2020.10.15-17
4	診断が困難であったくも膜下出血後急性水頭症	畑中奈保子, 山本暁大, 藤永貴大, 石田城丸, 下岡直, 出原誠, 萩原靖	第79回日本脳神経外科学会(ハイブリッド方式開催)	ポスター	2020.10.15-17
5	重症頭部外傷に対する予後予測と評価の問題点	萩原靖	第34回日本外傷学会総会・学術集会(Web開催)	シンポジスト	2020.12.7
6	重症頭部外傷に脳低温療法は有効か? Consの立場から	萩原靖	第48回日本集中治療学会(Web開催)	Pros&Consシンポジスト	2021.2.13
7	頭部外傷治療戦略ICPモニタリングと減圧開頭のタイミング	萩原靖	第44回日本脳神経外傷学会(ハイブリッド方式開催)	講師	2021.2.26

(3) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	重症頭部外傷治療における多孔質コラーゲンマトリックス(DuraGen)の可能性	萩原靖	第1回Integra DuraGen Webinar(Web開催)	2020.8.24
2	重症頭部外傷治療における多孔質コラーゲンマトリックス(DuraGen)の可能性	萩原靖	第2回Integra DuraGen Webinar(Web開催)	2020.8.31
3	重症頭部外傷治療における多孔質コラーゲンマトリックス(DuraGen)の可能性	萩原靖	第3回Integra DuraGen Webinar(Web開催)	2020.9.9
4	重症頭部外傷治療における多孔質コラーゲンマトリックス(DuraGen)の可能性	萩原靖	第4回Integra DuraGen Webinar(Web開催)	2020.9.16
5	重症頭部外傷治療における多孔質コラーゲンマトリックス(DuraGen)の可能性	萩原靖	第5回Integra DuraGen Webinar(Web開催)	2020.10.7
6	重症頭部外傷治療における多孔質コラーゲンマトリックス(DuraGen)の可能性	萩原靖	第6回Integra DuraGen Webinar(Web開催)	2020.10.12
7	重症頭部外傷治療における多孔質コラーゲンマトリックス(DuraGen)の可能性	萩原靖	第7回Integra DuraGen Webinar(Web開催)	2020.10.21
8	エキスパートに聞く「急性期脳梗塞の治療と二次予防」	出原誠	急性期脳梗塞治療の最前線(Web開催)	2021.1.19

(4) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	救命救急	萩原靖	大阪大学医学部脳神経外科講義	2020.4.10

(5) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	上肢痙縮の病態と治療を考える	出原誠	～痙縮治療の向上を目指して～<1st announceemt>	2021.1.30

研究業績：診療局 形成外科

(1) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	3D-CT画像解析による乳房インプラント容積評価の試み	服部亮, 名和沙織, 南都賢宣, 綱島亮, 奥野潤	第8回日本乳房オンコプラスティックサージャー学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.10.2
2	前腕に生じた巨大な神経鞘腫の1例	南都賢宣, 服部亮, 名和沙織	第126回関西形成外科学術集会	口演	2020.11.29

研究業績：診療局 泌尿器科

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	The Association of Length of the Resected Membranous Urethra With Urinary Incontinence After Radical Prostatectomy.	Kohjimoto Y, Iba A, et al.	Urol J.	17(2):146-151,2020
2	Comprehensive Clinicopathologic Analysis of Acquired Cystic Disease-associated Renal Cell Carcinoma With Focus on Adverse prognostic Factors and Metastatic Disease.	Kojima F, Iba A, et al	Am J Surg Pathol.	44(8):1031-1039,2020
3	Myosteatosis as a novel prognostic biomarker after radical cystectomy for bladder cancer.	Yamashita S, Hagino K, et al.	Sci Rep.	10(1):22146,2020

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	IgA血管炎によって引き起こされる急性陰嚢腫脹:症例報告	倉本朋未, 射場昭典, 他	泌尿器科紀要	66(10):369-372,2020

(3) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Systemic immune-inflammation indexは膀胱全摘除術を受けた患者の予後と相関する-多施設共同後方視的研究-	宮井晴加	第70回日本泌尿器科学会中部総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.11.12
2	前立腺癌尿管転移の2例	松浦昌三	第70回日本泌尿器科学会中部総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.11.12

研究業績：診療局 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

(1) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	当科にて積極的治療を行った初診時遠隔転移症例	碓田猛真	第44回日本頭頸部癌学会(Web開催)	口演	2020.7.17
2	積極的治療を行った初診時遠隔転移症例	碓田猛真	第121回日本耳鼻咽喉科学会学術講演会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.10.6
3	音場検査における聴力閾値と語音聴取閾値との関係	中原啓	第65回日本聴覚医学会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.10.9
4	行動異常の誘因に学習障害の関与が疑われた自動の発達心理検査	中原啓	第65回日本音声言語医学会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.10.10
5	当科における鼓室形成術後聴力成績	碓田猛真	第30回日本耳科学会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.11.11
6	行動異常の誘因に学習障害の関与が疑われた自動の発達心理検査	中原啓	第15回小児耳鼻咽喉科学会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.12.1

研究業績：診療局 口腔外科

(1) 英文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	A novel multiple-catheter implantation method for advanced head and neck cancer	Masatoshi Ohmae, Noritoshi Meshii, Ayako Motoki, et al	Journal of Clinical Oncology(JOC)	38(15),2020

(2) 国際学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	A novel multiple-catheter implantation method for advanced head and neck cancer	Masatoshi Ohmae, Itsuro Kato, Yusei Fujita, Noritoshi Meshii, Ayako Motoki, Mitsuhiro Nakazawa, Narikazu Uzawa	American Society of Clinical Oncology (ASCO)(Web開催)	poster	2020.5.29-6.2

(3) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	超選択的動注化学(放射線)療法により治癒した頸部リンパ節転移を伴う口腔癌症例の検討	加藤逸郎, 大前政利, 他	第74回日本口腔科学会学術大会	口演	2020.4.15-17

(4) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	成人看護学(歯・口腔)	大前政利	泉佐野泉南医師会立看護学校	2020.11.02 2020.11.30

研究業績：診療局 麻酔科

(1) 和文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	噴門側胃切除を契機として発症した慢性腹痛の1症例	神移佳, 米本紀子, 小林俊司	日本ペインクリニック学会誌	27(2), 188-190, 2020
2	全身麻酔におけるレミフェンタニルとフェンタニルの血圧低下と徐脈作用の比較	小林俊司, 光明寺雄大, 辻川麻実, 高橋未奈, 沖田将慶	日本臨床麻酔学会誌	41(1), 1-9, 2021
3	当院での新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者の麻酔管理における感染対策	光明寺雄大, 鶴野広大, 和田努, 小林俊司	麻酔	70(3), 293-296, 2021

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	外傷性頸髄損傷に対する後方除圧固定術の循環動態異常の考察	高橋未奈, 神移佳, 小林俊司	日本麻酔科学会第67回学術集会(Web開催)	ポスター ディスカッション	2020.6.5
2	重症意識障害を伴う高血圧性被殻・皮質下出血において、術前のD-dimer上昇は術中の循環動態異常を予測する因子である	辻川麻実, 神移佳, 小林俊司	日本麻酔科学会第67回学術集会(Web開催)	ポスター	2020.6.5
3	全身麻酔におけるレミフェンタニルとフェンタニルの循環動態に及ぼす影響	小林俊司, 高橋未奈, 辻川麻実, 足立匡司, 他	日本麻酔科学会第67回学術集会(Web開催)	ポスター ディスカッション	2020.6.5

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
4	肩甲間部の筋筋膜痛に対する超音波ガイド肩甲背神経パルス高周波法の効果について	米本紀子,神移佳,小林俊司,井戸和己,森本正昭,鶴野広大	日本ペインクリニック学会第54回学術集会(Web開催)	口演	2020.11.14
5	乳癌術後慢性痛に対し超音波ガイド胸筋神経パルス高周波法(pulsed radiofrequency:PRF)が著効した2症例	高橋未奈,米本紀子,森本正昭,小林俊司	日本ペインクリニック学会第54回学術集会(Web開催)	ポスター	2020.11.14

(3) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	看護にいかす疾病論Ⅱ(急性)	小林俊司	関西医療大学	2020.7.29

(4) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	りんくうペインクリニックでの疼痛管理・最新版	米本紀子	第6回りんくうメディカルネットワーク	2020.11.28

研究業績：診療局 健康管理センター

(1) 英文原著・総説・著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Progranulin deficiency leads to enhanced age-related cardiac hypertrophy through complement C1q-induced β -catenin activation	Yinghong Zhu, Takeshi Okada, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al	J Mol Cell Cardiol	138:197-211,2020
2	Evolocumab effects on lipoproteins, measured by high-performance liquid chromatography	Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	27(11):1183-1207, 2020
3	Postprandial glucose and triglyceride increases along with the endothelial malfunction were attenuated by the administration of SGLT2 inhibitor, empagliflozin	Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita	J Atheroscler Thromb	27(7):637-638,2020
4	Marked effects of novel selective peroxisome proliferator-activated receptor α modulator, pemafibrate in severe hypertriglyceridemia: preliminary report	Chie Iitake, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al	Cardiovasc Diabetol	19:201,2020
5	Guidelines on the clinical evaluation of medicinal products for treatment of dyslipidemia	Shizuya Yamashita, Daisaku Masuda, et al	J Atheroscler Thromb	27(11):1246-1254, 2020
6	Development and clinical application of an enzyme-linked immunosorbent assay for oxidized high-density lipoprotein	Takeshi Okada, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	2020 Oct 6. doi: 10.5551/jat.56887. Online ahead of print
7	Study protocol for the PURSUIT-HFpEF study: a Prospective, Multicenter, Observational Study of Patients with Heart Failure with Preserved Ejection Fraction.	OCVC-Heart Failure Investigators (Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita).	BMJ Open.	2020 Oct 15; 10(10):e038294.
8	Diastolic index as a short-term prognostic factor in heart failure with preserved ejection fraction.	OCVC-Heart Failure Investigators (Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita).	Open Heart.	2020 Dec; 7(2):e001469.
9	Pemafibrate, a new selective PPAR α modulator: Drug concept and its clinical applications for dyslipidemia and metabolic diseases	Shizuya Yamashita, Daisaku Masuda, et al	Curr Atheroscler Rep	22(1):5, 2020 doi: 10.1007/s11883-020-0823-5.
10	Serum HDL-cholesterol level does not influence cardiovascular event rate under sufficient lowering of LDL-cholesterol by pitavatin in patients with stable coronary artery disease	Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita	J Atheroscler Thromb	2021 Mar 24. doi: 10.5551/jat.ED165. Online ahead of print.
11	New horizons for an old, mysterious drug probucol	Shizuya Yamashita, Daisaku Masuda, et al	J Atheroscler Thromb	28(2):100-102,2021
12	Probuco Trial for Secondary Prevention of Atherosclerotic Events in Patients with Coronary Heart Disease (PROSPECTIVE)	Shizuya Yamashita, Daisaku Masuda, et al	J Atheroscler Thromb	28(2):103-123,2021
13	Distinct differences in lipoprotein particle number evaluation between GP-HPLC and NMR: analysis in dyslipidemic patients administered a selective PPAR α modulator, pemafibrate	Shizuya Yamashita, Takeshi Okada, Daisaku Masuda, et al	J Atheroscler Thromb	in press
14	Integrated analysis of two probucol trials for the secondary prevention of atherosclerotic cardiovascular events -PROSPECTIVE and IMPACT-	Hidenori Arai, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	in press
15	Effectiveness and safety of lipid-lowering drug treatments in Japanese patients with familial hypercholesterolemia: Familial Hypercholesterolemia Expert Forum (FAME) Study	Shizuya Yamashita, Daisaku Masuda, et al	J Atheroscler Thromb	in press

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
16	Factors associated with carotid atherosclerosis and Achilles tendon thickness in Japanese patients with familial hypercholesterolemia: a subanalysis of the Familial Hypercholesterolemia Expert Forum (FAME) Study	Masatsune Ogura, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	in press
17	Current diagnosis and management of primary chylomicronemia	Hiroaki Okazaki, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	in press
18	Abdominal obesity, and not general obesity, is associated with a lower 123I MIBG heart-to-mediastinum ratio in heart failure patients with preserved ejection fraction.	OCVC-Heart Failure Investigators (Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita).	Eur J Nucl Med Mol Imaging.	in press

(2) 和文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	外国人患者の受け入れと対応について	南谷かおり	日本内分泌学会雑誌	Vol96, Suppl. Update Jul 2020
2	外国人診療におけるコミュニケーションの課題	南谷かおり	診断と治療	Vol.108no.7 2020
3	医療のグローバル化とその課題 コミュニケーションにまつわる課題	南谷かおり	整形・災害外科 7月	Vol.63 no.8,1057-1062,2020
4	日本国際看護師の教育と認証について	南谷かおり	国際臨床医学会雑誌	Vol.4 55-59, 2020
5	食後高脂血症と動脈硬化	増田大作	Therapeutic Research, ライフサイエンス出版	2020;41(4):261-263
6	コレステロールよりも怖い? 「レムナント」	増田大作	「食と健康 ホントの話」(連載)、夕刊フジ	4月4日号
7	食後高脂血症主因「レムナント」測る3方法	増田大作	「食と健康 ホントの話」(連載)、夕刊フジ	4月11日号
8	動脈硬化の抑制は薬だけでは不十分 とくに食事に気をつけよう	増田大作	「食と健康 ホントの話」(連載)、夕刊フジ	4月18日号
9	膿瘍切開を説得できなかった、クロワッサンの刺青が入った中国人男性の経験	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5009 2020.4.25 P.64
10	外国人患者の『はい、はい』は本当に理解している?	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5014 2020.5.30 P.63
11	食後に中性脂肪値が大幅に上昇! 「食後高脂血症」で動脈硬化が進む	増田大作	最新予防・医療情報「へるすあつぷ21」、株式会社法研	2020年6月号(No.428),p20-22
12	若年性糖尿病のフィリピン人女性が治療に前向きになった理由	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5016 2020.6.13 P.63
13	イスラム教徒の女性に対する産科診療で起きたトラブル	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5018 2020.6.27 P.62
14	レムナント代謝異常と動脈硬化	増田大作	令和時代の脂質異常症の診断と治療update、メディカルビューポイント	Vol.41 No.8特集企画 2020年7月20日発行
15	患者の宗教を尊重したつもりが…	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5022 2020.7.25 P.60
16	アボB-48	増田大作	月刊糖尿病・内分泌代謝内科	第51巻第2号(2020年8月号)
17	難病で妊娠中のフィリピン人妻を心配する日本人夫の本音	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5027 2020.8.29 P.62
18	シスターの通訳者に届いたブラジルからの写真	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5030 2020.9.19 P.62
19	公的保険に加入しているコロンビア人男性が治療費を払えず死を覚悟した理由	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5034 2020.10.17 P.60
20	エゼチミブと陰イオン交換樹脂(レジン)の作用点の違いはなんですか? またフィブラートはどのような患者に処方すると良いですか?	増田大作	あなたも名医! 見直し! 脂質異常症、日本医事新報社	jmed70 (冊子pp40-44,webコンテンツ) 2020年10月25日発行
21	振り込まれないマレーシア人女性の高額治療費、事態が急転したのは…	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5039 2020.11.21 P.63
22	日本で癌を発症したフィリピン人女性、技能実習生の健康保険加入の徹底を	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5043 2020.12.19 P.61
23	新婚旅行先の日本で交通事故、重傷を負った中国人夫婦との再会	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5048 2021.1.23 P.61
24	便利な遠隔通訳の注意点	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5052 2021.2.20 P.52
25	外国人患者には意識的に『やさしい日本語』を	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5057 2021.3.27 P.62
26	脂質の数値ではなく動脈硬化性疾患発症リスクを有する動脈硬化惹起性リポ蛋白の多寡に着目した脳心血管疾患イベントリスクの評価	増田大作	日本総合健康診断医学会雑誌	2020年47巻6号 p660-668
27	動脈性疾患予防のための残余リスクとしての高TG血症の評価と治療	増田大作	関西産業研究会会誌 銀杏	54号「トピックス」
28	循環器疾患予防のための脂質異常症治療の基本	増田大作	日本循環器病予防学会誌、日本循環器病予防学会	第56巻第1号 p31-46 2021年3月25日発行

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
29	どう防ぐこうなおす 動脈硬化をうながし、冠動脈疾患のリスクを上げる脂質異常症 https://www.hokendohjin.co.jp/content/minnano_library/	増田大作	みんなの健康ライブラリー、保健同人社	Webコンテンツ 2021年3月31日発行

(3) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	心血管イベント残余リスクに対する治療～動脈硬化惹起的リポ蛋白の抑制を目指して～	増田大作	第52回日本動脈硬化化学会総会・学術集会ランチョンセミナー(Web開催)	口演	2020.7.17
2	女性の脂質異常症に対し、どう判断し、指導していくか	増田大作	第52回日本動脈硬化化学会総会・学術集会<保健師関連企画>ライフステージにあわせた動脈硬化対策(Web開催)	口演	2020.7.17
3	PCSK9阻害薬エボロクマブのリポ蛋白サブクラスへの作用:高感度ゲル濾過高速液体クロマトグラフィー(HPLC)法を用いた検討	増田大作	第52回日本動脈硬化化学会総会・学術集会 2-4 リポ蛋白代謝・リポ蛋白受容体(Web開催)	ポスター	2020.7.17
4	LDL-C 499mg/dlで紹介された50歳男性	増田大作	日本動脈硬化化学会第52回日本動脈硬化化学会総会・学術集会メディカルスタッフカンファレンス(Web開催)	口演	2020.7.17
5	A6 高血圧・脂質異常症・糖尿病(メタボリックシンドローム)の指導に役立つエビデンス	増田大作	日本循環器病予防学会(Web公開)高血圧・循環器病予防療養指導士Webセミナー	口演	2020.7.27以降
6	動脈硬化惹起的リポ蛋白の観点から見た心血管イベントリスクの評価と治療	増田大作	第84回日本循環器学会学術集会モーニングセミナー5(Web開催)	口演	2020.8.2
7	新型コロナウイルスを疑った場合の初期診療の実際	増田大作	第27回日本末病学会学術総会シンポジウム(Web開催)	口演	2020.10.31
8	第24回日本渡航医学会学術集会 大会長 渡航医学～国境を越えて～	南谷かおり	グローバルヘルス合同大会2020 in大阪(Web開催)	口演	2020.11.1
9	医療通訳の病院研修	南谷かおり	グローバルヘルス合同大会2020 in大阪(Web開催)	口演	2020.11.1
10	ランチョンセミナー 医療における遠隔医療通訳の有用性	南谷かおり	グローバルヘルス合同大会2020 in大阪(Web開催)	口演	2020.11.3
11	A3 脳卒中・循環器病とリスク要因の疫学	増田大作	第56回日本循環器病予防学会学術集会メディカルスタッフ向けセミナー3高血圧・循環器病予防療養指導士セミナー3(Web開催)	口演	2020.12.1
12	動脈硬化性疾患患者の栄養管理	増田大作	日本動脈硬化化学会第21回動脈硬化教育フォーラム管理栄養士セミナー(Web開催)	口演	2021.2.14
13	症例5 心筋梗塞治療後メタボはコントロールできるか?	増田大作	日本動脈硬化化学会第21回動脈硬化教育フォーラムメディカルスタッフセッション(Web開催)	口演	2021.2.14
14	高TG血症を見たときの動脈硬化惹起性の評価と治療	増田大作	日本動脈硬化化学会第21回動脈硬化教育フォーラムスポンサーセミナー(Web開催)	口演	2021.2.14
15	Apolipoprotein B-48 concentration is a useful marker for evaluating residual CV risk and the effectiveness of medication	増田大作	日本循環器学会学術集会シンポジウム4(ハイブリッド方式開催)	口演	2021.3.24

(4) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	脳心血管イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	第14回脂質異常と動脈硬化フォーラム(ハイブリッド方式開催)	2020.9.10
2	イバブラジンの心不全治療における位置付け	増田大作	心不全管理セミナー(Web開催)	2020.10.8
3	心不全抑制を目指した糖尿病のリスク管理	増田大作	南泉州の循環器疾患を考える会(Web開催)	2020.10.28
4	動脈硬化惹起的リポ蛋白の観点から見た心血管イベントリスクの評価と治療	増田大作	東北 EPA Webinar(Web開催)	2020.11.4
5	心血管イベント抑制を目指したリポ蛋白プロファイルの改善	増田大作	PARTNER Web講演会(Web開催)	2020.11.12 2020.12.1
6	ディスカッション	増田大作	Advanced Treatment Seminar(Web開催)	2021.2.27

(5) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	日本の医療機関における国際医療	南谷かおり	順天堂大学 国際教養部「国際社会間の移動と健康」(Web開催)	2020.8.19
2	放射線科の基礎知識	南谷かおり	大阪大学医療通訳養成コース	2020.8.22

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
3	公衆衛生学講義 公衆衛生学全般(社会・生活基盤と健康・社会保障制度)、社会福祉に関する法や施策・健康と公衆衛生、成人・高齢者保健(感染症・ワクチン・生活環境、保健活動・生活習慣病、職場健康管理・法および施策)	増田大作	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2020.9.10 -10.1
4	日本国際看護師NiNAの概要	南谷かおり	大阪府看護協会 日本国際看護師養成研修(Web開催)	2020.10.10
5	脳心血管イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	松原市医師会学術講演会	2020.10.10
6	脳心血管イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	第37回眉山循環器カンファレンス(徳島大学循環器内科)	2020.10.26
7	non-HDLコレステロールでわかる! 包括的な心血管病リスク評価	増田大作	検体測定室連携協議会共催 世界糖尿病デー・健康啓発セミナー(ハイブリッド方式開催)	2020.11.11
8	A medicina no Japão	Kaori Minamitani	Academic Nikkei Medical Association (Web開催)	2020.11.22
9	外国人患者受入れ対応研修	南谷かおり	大阪赤十字病院 院内研修(Web開催)	2021.3.9
10	よくあるトラブル事例から学ぶ院内体制整備と外国人患者受入れ対応の事例検討(中小規模病院)	南谷かおり	厚生労働省委託事業 外国人患者受入れ医療コーディネーター養成研修(Web開催)	2021.3.13
11	地域における心血管イベント抑制のための脂質異常症の評価と治療	増田大作	泉佐野泉南医師会学術講演会(ハイブリッド方式開催)	2021.3.13
12	ISO21998の意義とこれからの医療通訳に求められるもの	南谷かおり	通訳品質協議会 医療通訳セミナー(Web開催)	2021.3.28

(6) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	当センターの特徴② 国際診療	南谷かおり	RGMC新規採用者研修	2020.4.1

(7) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	一般口演2	南谷かおり	グローバルヘルス合同大会2020 in大阪(Web開催)	2020.11.1

研究業績：診療局 国際診療科

(1) 和文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	外国人患者の受け入れと対応について	南谷かおり	日本内分泌学会雑誌	Vol96, Suppl. Update Jul 2020
2	外国人診療におけるコミュニケーションの課題	南谷かおり	診断と治療	Vol.108 no.7 2020
3	医療のグローバル化とその課題 コミュニケーションにまつわる課題	南谷かおり	整形・災害外科 7月	Vol.63 no.8,1057-1062,2020
4	日本国際看護師の教育と認証について	南谷かおり	国際臨床医学会雑誌	Vol.4 55-59、2020
5	膿瘍切開を説得できなかった、クロワッサンの刺青が入った中国人男性の経験	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5009 2020.4.25 P.64
6	外国人患者の『はい、はい』は本当に理解している?	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5014 2020.5.30 P.63
7	若年性糖尿病のフィリピン人女性が治療に前向きになった理由	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5016 2020.6.13 P.63
8	イスラム教徒の女性に対する産科診療で起きたトラブル	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5018 2020.6.27 P.62
9	患者の宗教を尊重したつもりが…	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5022 2020.7.25 P.60
10	難病で妊娠中のフィリピン人妻を心配する日本人夫の本音	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5027 2020.8.29 P.62
11	シスターの通訳者に届いたブラジルからの写真	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5030 2020.9.19 P.62
12	公的保険に加入しているコロンビア人男性が治療費を払えず死を覚悟した理由	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5034 2020.10.17 P.60
13	振り込まれないマレーシア人女性の高額治療費、事態が急転したのは…	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5039 2020.11.21 P.63
14	日本で癌を発症したフィリピン人女性、技能実習生の健康保険加入の徹底を	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5043 2020.12.19 P.61
15	新婚旅行先の日本で交通事故、重傷を負った中国人夫婦との再会	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5048 2021.1.23 P.61
16	便利な遠隔通訳の注意点	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5052 2021.2.20 P.52
17	外国人患者には意識的に『やさしい日本語』を	南谷かおり	日本医事新報、識者の眼	No.5057 2021.3.27 P.62

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	医療機関は外国人困難事例への対応準備が必要である～言語障壁、文化相違、医療費未払い問題など～	入交重雄	第22回日本医学英語教育学会(誌上開催)	口演	2020.6.27

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
2	渡第24回日本渡航医学会学術集会 大会長 渡航医学～国境を越えて～	南谷かおり	グローバルヘルス合同大会2020 in大阪 (Web開催)	口演	2020.11.1
3	医療通訳の病院研修	南谷かおり	グローバルヘルス合同大会2020 in大阪 (Web開催)	口演	2020.11.1
4	ランチョンセミナー 医療における遠隔医療通訳の有用性	南谷かおり	グローバルヘルス合同大会2020 in大阪 (Web開催)	口演	2020.11.3

(3) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	医療英語	入交重雄	関西医療大学保健医療学部はり灸・スポーツ レナー学科	2020年度前期
2	医療英語	入交重雄	関西医療大学保健看護学部保健看護学科	2020年度前期
3	国内における国際保健医療協力	新垣智子	大阪市立大学大学院看護学研究科 国際保健活動論 (Web開催)	2020.5 2020.6
4	国際保健 (ビデオ講義)	新垣智子	大阪府立大学看護学部国際保健 (Web開催)	2020.5.23 2020.7.11
5	国際看護論 I	新垣智子	奈良県立医科大学看護学部多文化看護概論 (Web開催)	2020.7
6	204. 新型コロナウイルス禍における外国人患者 対応①、②【ビデオ講義】	新垣智子	日本看護協会神戸研修センター 日本看護協会2020年研修 (Web開催)	2020.7.1
7	日本の医療機関における 国際医療	南谷かおり	順天堂大学国際教養部「国際社会間の移動と 健康」 (Web開催)	2020.8.19
8	「受診・診察の流れについて」(90分) 「日本の医療制度に関する基礎知識」(90分) 2 コマ	新垣智子	大阪大学医学部附属病院国際医療センター 大阪大学医療通訳実践コース2020	2020.8.22
9	放射線科の基礎知識	南谷かおり	大阪大学医療通訳養成コース	2020.8.22
10	日本国際看護師NiNAの概要	南谷かおり	大阪府看護協会 日本国際看護師養成研修 (Web開催)	2020.10.10
11	A medicina no Japão	Kaori Minamitani	Academic Nikkei Medical Association (Web開 催)	2020.11.22
12	「外国人患者看護の現状と課題」【ビデオ講義】	新垣智子	大分県立看護科学大学国際看護比較論 (We b開催)	2020.12.1
13	国際看護学実習 II (4コマのうち、3コマZoom講 義)	新垣智子, 岩岡文夏	大手前大学国際看護学部国際看護学実習 II (Web開催)	2020.12.1 2020.12.9
14	外国人受入政策-外国人労働者の就労問題・ 健康問題	新垣智子 (パネリスト)	日本救急看護学会 (オンデマンド)	2020.12.1-31
15	英語ロールプレイ	入交重雄	大阪大学医療通訳コース	2020.12.12
16	日本国際看護師養成講座【Zoom研修】	新垣智子	大阪府看護協会 日本国際看護師養成講座 (Web開催)	2021.1.25
17	「国際看護学実習 II」 代替演習ビデオ講義	新垣智子	大手前大学国際看護学部国際看護学実習 II (Web開催)	2021.1.26
18	外国人患者受入れ対応研修	南谷かおり	大阪赤十字病院 院内研修 (Web開催)	2021.3.9
19	「日本における国際協力～保健医療編～」	新垣智子	地域の多文化共生勉強会 (Web開催)	2021.3.10
20	よくあるトラブル事例から学ぶ院内体制整備と 外国人患者受入れ対応の事例検討 (中小規模 病院)	南谷かおり	厚生労働省委託事業 外国人患者受入れ医 療コーディネーター養成研修 (Web開催)	2021.3.13
21	ISO21998の意義とこれからの医療通訳に求め られるもの	南谷かおり	通訳品質協議会 医療通訳セミナー (Web開 催)	2021.3.28

(4) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	当センターの特徴② 国際診療	南谷かおり	RGMC新規採用者研修	2020.4.1

(5) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	一般口演2	南谷かおり	グローバルヘルス合同大会2020 in大阪 (Web開催)	2020.11.1

研究業績：診療局 病理診断科

(1) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	高齢男性の左上顎に生じた悪性末梢神経鞘 腫瘍の一例	野田百合, 大前政利, 今北正美, 他	第31回日本臨床口腔病理学会 (Web開催)		2020.9.16

研究業績：診療局 救命診療科

(1) 和文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	交通外傷による非骨傷性頸髄硬膜外血腫の一例	上山晋也,中尾彰太,吉元孝一,泉野浩生,文野裕美,日下部賢治,安達晋吾,松岡哲也	日外傷会誌 J-STAGE 早期公開	34:3-7,2020
2	鈍的外傷による仮性肺動脈瘤および大動脈内膜損傷に対する一手術例	玉川友樹,船津俊宏,横山淳也,小野恵,中尾彰太,他	日本血管外科学会雑誌	29(4):209-213,2020
3	鈍的肝・脾・膵損傷	井上稔也,中尾彰太,松岡哲也	消化器外科	43(6):991-1003,2020
4	新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)陽性患者に対し外科的気管切開術を施行した経験	福間博,柳新太郎,鳴海雄気,根本大資,安達晋吾,中尾彰太,松岡哲也	日救急医学会誌	31:333-338,2020
5	救急隊活動における小児傷病者対応のポイント	安達晋吾,他	Prehospital Care	33(3):62-66,2020
6	加温ハイフロー輸液ポンプ	中尾彰太	救急医学	44(7):857-861,2020
7	当院における新型コロナウイルス感染症への対応を、災害医療の目線で振り返る	成田麻衣子	Emer-log 2020	33(6):91-94,2020

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	大阪府救急搬送支援・情報収集・分析システム(ORION)から判明した小児緊急度判定の現状と課題	安達晋吾	第23回日本臨床救急医学会(Web開催)	パネルディスカッション	2020.8.27
2	公共施設における、国内初のターニケット導入～関西国際空港の取り組み～	成田麻衣子	第23回日本臨床救急医学会(Web開催)	一般演題口演	2020.8.27
3	大阪府救急搬送支援・情報収集・分析システム(ORION)による、傷病者の搬送と受入れの実施基準の妥当性評価	中尾彰太	第48回日本救急医学会総会(ハイブリッド方式開催)	パネルディスカッション	2020.11.19
4	救命救急センターICUを直ちにCOVID-19対応病床に変換した取り組み	安達晋吾	第48回日本救急医学会総会(ハイブリッド方式開催)	一般演題ポスター	2020.11.19
5	COVID-19患者に対し気管切開術を施行した経験	福間博	第48回日本救急医学会総会(ハイブリッド方式開催)	一般演題ポスター	2020.11.19
6	外傷に伴い両側大腿動脈内膜損傷が生じた一例	上山晋也	第48回日本救急医学会総会(ハイブリッド方式開催)	一般演題口演	2020.11.19
7	気道異物による窒息の発生場所と予後の関係	金成浩	第48回日本救急医学会総会(ハイブリッド方式開催)	一般演題口演	2020.11.20
8	膵損傷にて膵全摘に至った2例の検討	根本大資	第34回日本外傷学会(Web開催)	一般演題口演	2020.12.07

(3) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	パネルディスカッション15(PD15)「多職種連携～救急CT検査時の安全への取り組み～」	東丈雄, 中尾彰太	第23回日本臨床救急医学会(Web開催)	2020.8.27-28
2	学生・研修医セッション ポスター12 外傷②	中尾彰太	第48回日本救急医学会総会(ハイブリッド方式開催)	2020.11.18-20
3	ポスター94 チーム医療②	松岡哲也	第48回日本救急医学会総会(ハイブリッド方式開催)	2020.11.18-20
4	一般演題「脊椎・脊髄外傷2」	松岡哲也,他	第34回日本外傷学会(Web開催)	2020.12.8

研究業績：診療局 薬剤科

(1) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	持続的血液浄化施行中のバンコマイシンの血中濃度測定タイミングに関する検討	小林洋平	第30回日本医療薬学会年会(Web開催)	ポスター	2020.10.24
2	集中治療領域での栄養療法における薬剤師の介入効果についての検討	中川貴弘	第30回日本医療薬学会年会(Web開催)	口演	2020.10.24
3	シンポジウム緊急企画「新型コロナウイルス感染対策」 「当院におけるCOVID-19対応(中等症・重症患者)」	森朝紀文	第42回日本病院薬剤師会近畿学術大会(Web開催)	口演	2021.1.30

(2) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	糖尿病センターにおける薬剤師の役割	伊藤健二	多職種カンファレンス	2020.7.30
2	抗がん剤と制吐剤	中川直樹	多職種カンファレンス	2020.8.5
3	当院でのCOVID-19疑い症例と抗菌薬	泉原里絵	第1回院内感染対策研修会(e-learning)	2020.9
4	災害時におけるお薬の注意点	伊藤健二	第4回世界糖尿病dayりんくう健康フェスタ	2020.10.2-13
5	サプリメントについて	高橋和代	多職種カンファレンス	2021.1.6

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
6	医薬品による事故をなくすために～過去の事例から学ぶ～	森朝紀文	医療安全推進研修会 (e-learning)	2021.2
7	抗MRSA薬について	泉原里絵	第2回院内感染対策研修会 (e-learning)	2021.3
8	若年重症心不全患者への退院支援	藪内新平	多職種カンファレンス	2021.3.3
9	PBPM～WFコントロール～	藪内新平	心臓センターカンファレンス	2021.3.24

(3) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	胃がん・大腸がんの薬物治療	西井拓人	泉佐野薬剤師会第229回研修会	2020.9.10

研究業績：診療局 放射線技術科

(1) 英文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Comparison of physical image qualities and artifact indices for head computed tomography in the axial and helical scan modes	Ichiro Fujimura, et al.	Physical and Engineering Sciences in Medicine	43 (2): 557-566, 2020

(2) 和文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	新型コロナウイルス感染症流行下における熱中症対応下における熱中症対応の手引き(医療従事者向け)	溝端康光, 西池成章, 他	日本救急医学会 日本臨床救急医学会 日本呼吸器学会 日本感染症学会 タスクフォース(日本臨床救急医学会)	2020.6.1
2	巻頭言「ピンチをチャンスに変える！」	中前光弘	公益社団法人 日本放射線技術学会雑誌	第76巻第6号 2020年6月
3	日本の診断参考レベル (2020年版)	代表 細野眞, 中前光弘, 他	医療被ばく情報研究情報ネットワーク (J-RIME)	2020年7月
4	医療被ばくの正当化と最適化に向けて (Part IV) Japan DRLs2020改訂の概要と被ばく線量管理・記録の動向 II Japan DRLs2020改訂の概要と活用のポイント 7. 診断透視の改訂の概要と活用のポイント	加藤英幸, 中前光弘, 他	INNERVISION	第35巻第10号 (通巻415号) 2020年9月
5	関西地区CR研究会の紹介	中前光弘	公益社団法人 日本放射線技術学会近畿支部雑誌	第26巻2号 2020年10月
6	部会長挨拶「with コロナがもたらす撮影部会の活動について」	中前光弘	公益社団法人 日本放射線技術学会撮影部会誌 よりよい撮影技術を求めて(撮影部会)	Vol.28 No.2 (通巻75) 2020年10月
7	外傷全身CT文献レビュー ～撮影条件を中心に～	西池成章	映像情報メディカル	Vol.52 No.10 54-59, 2020
8	頭部CT撮影におけるアキシヤルスキャンとヘリカルスキャンの物理特性とアーチファクト	藤村一郎	映像情報メディカル	Vol.52 No.10 78-86, 2020
9	チーム医療を支える専門技師認定制度ガイド 救急撮影認定技師	西池成章	INNERVISION	Vol.35 No.12 22-23, 2020

(3) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	骨盤多方向X線撮影におけるFPD (Flat Panel Detector) の最適な配置の検討	梅木拓哉, 西池成章, 藤村一郎, 相良健司	第23回日本臨床救急医学会総会・学術集会 (Web開催)	口述	2020.8.27-28
2	撮影部会ワークショップ テーマA (一般分科会) 「撮影の前に知っておきたいこと ～システムや撮影条件の考え方～」	中前光弘	公益社団法人 日本放射線技術学会 第48回秋季学術大会 (COVID-19の影響で中止)	口述	2020.10.15-17

(4) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	安定冠動脈疾患に対するCT検査～形態診断から機能評価へ～	近藤幹大	医用画像の活用をクロスモダリティで考える会	2020.11.6
2	COVID-19疑い患者に対する放射線検査の実際～救命救急センターでの取り組み～	近藤幹大	第21回近畿救急撮影セミナー	2020.11.28
3	感染症の画像診断～COVID-19と感染防護～	鎌田洗哉	令和2年度大放技・大臨技合同フォーラム	2021.1.16

(5) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	救命救急医学	藤村一郎	大阪物療大学 講義	2020.4.10
2	救命救急医学	藤村一郎	大阪物療大学 講義	2020.4.17
3	救命救急医学	藤村一郎	大阪物療大学 講義	2020.4.24
4	救命救急医学	藤村一郎	大阪物療大学 講義	2020.5.1
5	救命救急医学 救急医療における外傷患者の診療手順	西池成章	大阪物療大学 講義	2020.5.8
6	救命救急医学 単純X線検査の目的と役割 胸部腹部領域	西池成章	大阪物療大学 講義	2020.5.15
7	救命救急医学 単純X線検査の目的と役割 骨盤領域	西池成章	大阪物療大学 講義	2020.5.22
8	救急救命対応検査学 救急医学と救急医療システム	相良健司	大阪行岡医療専門学校 校長柄枝 講義	2020.5.28

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
9	救命救急医学 単純X線検査の目的と役割 頭頸部領域	西池成章	大阪物療大学 講義	2020.5.29
10	救急救命対応検査学 画像診断の適応と順序	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2020.6.11
11	救命救急医学 単純X線検査の目的と役割 四肢領域	西池成章	大阪物療大学 講義	2020.6.12
12	救急救命対応検査学 各種画像診断の特性	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2020.6.17
13	救命救急医学 重傷患者管理の基礎	相良健司	大阪物療大学 講義	2020.6.19
14	救急救命対応検査学 外傷各論(胸部・腹部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2020.6.23
15	救命救急医学 救命救急医療における血管撮影検査の目的・意義について	相良健司	大阪物療大学 講義	2020.6.26
16	救命救急医学 血管撮影装置, 周辺機器やデバイスについて 血管の解剖について	相良健司	大阪物療大学 講義	2020.7.3
17	救命救急医学 血管性病変について IVRについて	相良健司	大阪物療大学 講義	2020.7.10
18	画像解析概論(MRI)	池本達彦	関西医療大学 講義	2020.7.13
19	救命救急医学 災害医療の原則とトリアージの概念について	相良健司	大阪物療大学 講義	2020.7.17
20	救急救命対応検査学 外傷各論(骨盤・頭部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2020.8.6
21	画像解析概論(核医学検査)	梅木拓哉	関西医療大学 講義	2020.8.7
22	救急救命対応検査学 内因性疾患(頭部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2020.11.19
23	救急救命対応検査学 内因性疾患(胸部・腹部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2020.12.10

(6) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	新任科長が見た放射線技術科～まだ、3ヶ月ですが・・・！～	中前光弘	多職種カンファレンス	2020.7.15
2	医療放射線の安全利用について	増田慎吾	多職種カンファレンス	2020.12.16

(7) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	専門部会講座(撮影B:CT)専門編「The・救急CT撮影技術」	西池成章	第76回日本放射線技術学会総会学術大会(Web開催)	2020.4.12
2	教育講演8「人工知能で医療が変わるか?～未来予想図～」(株)リジット 山本修二先生	中前光弘	公益社団法人 日本放射線技術学会第76回総会学術大会(Web開催)	2020.5.15 -6.14
3	ワークショップ 3(W3) 「災害支援としての派遣型画像検査の動向と課題」	西池成章,他	第23回日本臨床救急医学会総会・学術集会(Web開催)	2020.8.26-28
4	領域講習2「脳卒中の最新動向 画像診断と治療」 国立病院機構仙台北西多賀病院 高橋大樹先生	中前光弘	第23回臨床救急医学会総会・学術集会(Web開催)	2020.8.27
5	シンポジウムテーマは, “救急現場におけるチーム医療の活性化に向けて”	中前光弘,他	奈良県放射線技師会学術大会 (COVID-19の影響で中止)	2020.11.3
6	2020年度市民公開シンポジウム「視(み)えない“乳がん”を診(み)つけます - 早期発見・早期治療を支える放射線技術-」	中前光弘,他	公益社団法人 日本放射線技術学会 (ハイブリッド開催)	2020.11.22

研究業績：診療局 臨床工学科

(1) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	安全な末梢血幹細胞採取を行うために	奥田重之,他	第41回日本アフエレンス学会(ハイブリッド方式開催)	スライド	2020.10.23-24
2	災害時の透析施設被災状況を医療圏全体で共有する～大阪府泉州地域の試み～	奥田重之,他	第30回日本臨床工学会(名古屋)(Web開催)	スライド	2020.10.24-25
3	データベースを使用したシャントPTAの管理	平田佳紀,他	第24回日本透析アクセス医学会学術集会総会(Web開催)	スライド	2020.11.27-28

(2) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	当院におけるCOVID-19感染症例への対応	吉田光海	第15回PUSCAR定例会	2020.12.6
2	TERUMO 膜型人工肺グループミーティング	中谷暁洋	TERUMOセミナー(Web開催)	2021.2.2
3	当院におけるCOVID-19患者の対応	金口優生	第94回大阪透析研究会	2021.3.7

(3) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	RRTの基礎	平田佳紀	多職種カンファレンス	2020.4.2
2	新入職シリンジポンプ・輸液ポンプ研修	中西潤	新入職者オリエンテーション	2020.4.10
3	人工呼吸器勉強会	中平大志	8S病棟看護師対象勉強会	2020.5.27 2020.5.29
4	人工呼吸器勉強会	中平大志	6S病棟看護師対象勉強会	2020.5.29 2020.8.17 2020.8.18
5	人工呼吸器勉強会(1年生)	中平大志	ICU/CCU看護師対象勉強会	2020.6.24
6	人工呼吸器勉強会	中平大志	5M病棟看護師対象勉強会	2020.7.13

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
7	人工呼吸器勉強会	中平大志	5S病棟看護師対象勉強会	2020.7.13 2020.7.16
8	IABP勉強会	小谷哲也	ICU/CCU新人Ns.研修	2020.7.17
9	血液浄化装置ACH-Σ勉強会	金口優生	ICU看護師対象勉強会	2020.7.22
10	血液浄化装置ACH-Σ勉強会	金口優生	HCU・5海看護師対象勉強会	2020.8.4
11	血液浄化装置ACH-Σ勉強会	金口優生	HCU・5海看護師対象勉強会	2020.8.11
12	血液浄化装置ACH-Σ勉強会	金口優生	HCU看護師対象勉強会	2020.8.12
13	血液浄化装置ACH-Σ・KM8700勉強会	金口優生	感染症センター看護師対象勉強会	2020.8.12
14	血液浄化装置ACH-Σ勉強会	金口優生	感染症センター看護師対象勉強会	2020.8.13
15	NPPV	中平大志	呼吸エキスパートコース	2020.8.19
16	人工呼吸器勉強会	岩本匡史	NICU病棟看護師対象勉強会	2020.8.24
17	ME機器との付き合い方	町田麻実	多職種カンファレンス	2020.9.2
18	血液浄化装置ACH-Σ勉強会	金口優生	5海病棟看護師対象勉強会	2020.9.14
19	血液浄化装置ACH-Σ勉強会	金口優生	5海病棟看護師対象勉強会	2020.9.15
20	令和2年度7月豪雨災害 院内DMAT調整本部の動き	中西潤	DMAT勉強会	2020.9.18
21	NPPV	中平大志	CE対象勉強会(SMOCK)	2020.10.2
22	人工呼吸器勉強会	岩本匡史	研修医対象勉強会	2020.11.19
23	各部署での医療安全の取り組みを知る～臨床工学科～	荒川昌洋	医療安全研修会 I	2020.12.
24	医療安全推進に関わる活動	荒川昌洋	医療安全研修会 II	2021.2
25	V-V ECMO	中谷 暁洋	心臓センターカンファレンス	2021.2.17
26	ECMO勉強会	中谷 暁洋	ICU/CCU新人Ns.研修	2021.2.17

(4) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	一般演題 アフェレーシス/HD/HDF 5	荒川昌洋	第65回日本透析医学会学術集会・総会(Web開催)	2020.11.2-8
2	一般演題 隣の施設のシャント管理	荒川昌洋	第1回南大阪透析イブニングセミナー(Web開催)	2021.2.16
3	教育講演 シャントエコーの基礎と活用	金口優生	第1回南大阪透析イブニングセミナー(Web開催)	2021.2.16
4	ICDの治療戦略について	中谷暁洋	Medtronic ICD Advanced Webセミナー	2021.2.19

研究業績：共同運営部門 感染症センター

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Epidemiological trends of imported infectious diseases in Japan: Analysis of imported 2-year infectious disease registry data	Satoshi Kutsuna, Masaya Yamato, Yukiko Katsuragi, Yudai Yamamoto, et al.	Journal of Infection and Chemotherapy	Vol27:632-638,2020

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第2版	加藤康幸, 倭正也, 他	厚生労働省ホームページ	2020.5
2	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第2.1版	加藤康幸, 倭正也, 他	厚生労働省ホームページ	2020.6
3	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第2.2版	加藤康幸, 倭正也, 他	厚生労働省ホームページ	2020.7
4	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第3版	加藤康幸, 倭正也, 他	厚生労働省ホームページ	2020.9
5	Q12 インフルエンザウイルス感染症/COVID-19	倭正也	ER・ICUでの薬の使い方・考え方-エキスパートが実践する秘訣(コツ)- 2021-22	救急・集中治療 Vol32No.3: 686-693,2020.10
6	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第4版	加藤康幸, 倭正也, 他	厚生労働省ホームページ	2020.12
7	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第4.1版	加藤康幸, 倭正也, 他	厚生労働省ホームページ	2020.12
8	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第4.2版	加藤康幸, 倭正也, 他	厚生労働省ホームページ	2021.2
9	海外渡航者における感染症の対応	倭正也	日本臨牀 特集 新興・再興感染症update-グローバル化時代の感染症-	第79巻(第2号): 264-269,2021.2

(3) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	当院独自のフローチャートとパンフレットを作成し、自宅復帰できたCOVID-19患者の一症例	栗山泰典, 大野直紀, 大久保裕介, 小野秀文, 関雅之, 倭正也, 松岡哲也	第48回日本集中治療医学会学術集会(Web開催)	一般演題	2021.2.12-14
2	当院のCOVID-19患者における理学療法への取り組み	大久保裕介, 大野直紀, 小野秀文, 関雅之, 倭正也, 松岡哲也	第48回日本集中治療医学会学術集会(Web開催)	一般演題	2021.2.12-14
3	特定感染症指定医療機関におけるCOVID-19の取り組み	倭正也	第39回 日本アフェレーシス学会関西地方会(Web開催)	口演	2021.2.13

(4) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	新型コロナウイルス感染症患者の治療の現状について	倭正也	大阪府病院協会研修会	2020.11.11
2	COVID-19の院内感染対策～今後の秋冬インフル・コロナ対策を含めて～	倭正也	令和2年度第1回第7ブロック勤務医部会	2020.11.13
3	インフルエンザとCOVID-19の鑑別診断 ～留意すべき感染対策とかかりつけ医に求められる対応と役割～	倭正也	令和2年11月泉佐野泉南医師会学術講演会	2020.11.21
4	大阪におけるCOVID-19の対応と課題	倭正也	2020年度大阪透析医会講演会(Web開催)	2021.1.30
5	COVID-19の最新の知見と現状の取り組み状況	倭正也	「地域医療を考える会」WEBセミナー ～COVID-19禍の診療について～	2021.2.24

(5) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	大阪医科大学 公衆衛生学講義(Zoom講義)	2020.6.23
2	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	大阪医科大学 公衆衛生学実習	2020.6.24
3	新型コロナウイルス感染症対策と開業医	倭正也	2020年 保団連研究・学術交流会	2020.7.12
4	新型コロナウイルス感染症院内感染対策について	倭正也	新型コロナウイルス感染症院内感染対策研修 大阪府泉佐野保健所共催	2020.7.21
5	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の院内感染対策	倭正也	中河内二次医療圏 新型コロナ院内感染対策研修	2020.8.22
6	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)開業医の感染対策	倭正也	2020年9月度内科研究会 医療安全管理対策講習会(ハイブリッド方式開催)	2020.9.3
7	COVID-19の診断・鑑別のポイント	倭正也	りんくう病病連携・病診連携を考える会	2020.9.12
8	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	奈良県立医科大学公衆衛生学実習	2020.10.13
9	COVID-19医療の最前線	倭正也	第33回大阪地域医療連携合同協議会 大阪連携たこやきの会「コロナ禍における地域連携 ～自施設の役割と遂行に向けての取り組み～」	2020.10.14
10	大阪の経験を踏まえたCOVID-19診療のポイント	倭正也	新型コロナウイルス感染症対策 医療機関向けWebセミナー	2020.10.29
11	新型コロナウイルス感染に関する動向と地域医療対策について	倭正也	一般社団法人枚方市病院協会主催 新型コロナウイルス対策講演会	2020.10.31
12	中小規模の病院におけるコロナ対策	倭正也	大阪府私立病院協会青年部会第293回勉強会	2020.11.14
13	COVID-19診療のポイントについて	倭正也	大阪府内新型コロナウイルス感染症患者等受入医療機関向け治療法等共有(Webセミナー)	2021.2.5
14	新興感染症1、新興感染症2	倭正也	大阪医科大学 衛生学・公衆衛生学講義(Zoom講義)	2021.2.15

(6) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	感染対策	倭正也	新規採用者研修	2020.4.2

研究業績：共同運営部門 中央検査部・輸血部

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Overdiagnosis of juvenile thyroid cancer: Time to consider self-limiting cancer	Takano T	J Adolescent Young Adult Oncol	9(2):286-288,2020
2	Overdiagnosis of juvenile thyroid cancer (review)	Takano T	Eur Thyroid J	9(3):124-131,2020
3	In reply: An accurate picture of Fukushima's thyroid ultrasound examination.	Takano T	Arch Pathol Lab Med	144(7):797-798,2020

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	りんくう総合医療センターにおけるCOVID-19対応—自己完結型確定診断システムの構築と院内感染防止対策—	山下静也,花田浩之,増田大作,中尾彰太,松岡哲也	冠疾患誌	2:19-28,2020
2	新たな入院時監視培養の試みと現状	福岡京子,石田浩美,山内真澄,深川敬子,花田浩之,倭正也	日本臨床救急医学会雑誌	23(5):685-690,2020

(3) 国際学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Natural history of thyroid cancer and overdiagnosis	Toru Takano	The 1st International Symposium on Overdiagnosis of Juvenile Thyroid Cancer (Web開催)	Video lecture	2020.11.30

(4) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	BCR-ABL1陽性AMLの1症例	井上早紀, 宮下亜子	第21回検査血液学会学術集会(中止, 紙上開催)	紙上開催	2020.7.11-12
2	メディカルスタッフ・若手育成部会 ケースカンファレンス	増田大作, 花田浩之, 他	第52回日本動脈硬化学会(Web開催)	口演	2020.7.17-31
3	これだけは知っておきたい! コロナ診断に求められる検査	福岡京子	第76回POCセミナー 測定技術講演(Web開催)	口演	2020.9.1
4	検査科のインシデントからみた医療安全の問題点	小島義忠, 今濱麻美, 花田浩之, 高野徹	第13回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会(Web開催)	Power PointをUP	2020.9.3
5	前腕に認めた巨大神経鞘腫の一例	中村雅美	第45回日本超音波検査学会学術集会	口演	2020.12.19-20
6	前腕に認めた巨大神経鞘腫の一例	中村雅美	画論28th The best image(Web開催)	最終選考口演	2020.12.20
7	当院での大腿ヘルニア症例の検討	中村雅美	第93回日本超音波医学会学術集会(Web開催)	Power PointをUP	2020.12.22-24
8	浸透圧ギャップを用いた血中エタノール濃度推定の有用性	石田浩美, 狩野真樹, 今濱麻美, 川崎昌彦, 田川次郎, 花田浩之, 高野徹, 安達晋吾, 中尾彰太, 松岡哲也	第41回日本中毒学会西日本地方会(Web開催)	Power PointをUP	2021.2.6 -7.31
9	メディカルスタッフ・若手育成部会 ケースカンファレンス	増田大作, 花田浩之, 他	第21回動脈硬化教育フォーラム(Web開催)	口演	2021.2.14

(5) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	放射性同位元素学	花田浩之	行岡医療技術専門学校	2020.7.4
2	放射性同位元素学	花田浩之	行岡医療技術専門学校	2020.7.11
3	放射性同位元素学	花田浩之	行岡医療技術専門学校	2020.7.18
4	放射性同位元素学	花田浩之	行岡医療技術専門学校	2020.8.1
5	薬剤師に役立つ検査値の読み方	花田浩之	泉州地区薬剤師会	2020.11.12
6	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2021.1.20
7	甲状腺中毒症	高野徹	大阪大学医学部講義(Web開催)	2021.1.22
8	甲状腺機能低下症	高野徹	大阪大学医学部講義(Web開催)	2021.1.22
9	甲状腺腫瘍	高野徹	大阪大学医学部講義(Web開催)	2021.1.22
10	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2021.1.27
11	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2021.2.3
12	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2021.2.10
13	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2021.2.17
14	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2021.2.24
15	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2021.3.3

(6) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	呼吸機能検査について	岡本優奈	生理検査カンファレンス	2020.5.29
2	ASD. AS. MS 症例	栄川智子	生理検査カンファレンス	2020.5.29
3	心エコー	栄川智子, 中村雅美	研修医 心エコー研修会	2020.6.25
4	a- ABRについて	森本章子	生理検査カンファレンス	2020.6.30
5	アミロイドーシス症例	栄川智子	生理検査カンファレンス	2020.6.30
6	血算(CBC)の結果からみる貧血鑑別のポイント	宮下亜子	多職種カンファレンス	2020.7.2
7	心エコー	栄川智子, 中村雅美	研修医 心エコー研修会	2020.7.2
8	個性響きあう糖尿病チームを目指して	藤本ひかる	多職種カンファレンス	2020.7.30
9	憩室炎について	味岡美貴	生理検査カンファレンス	2020.7.30
10	サルコイドーシス 症例	栄川智子	生理検査カンファレンス	2020.7.30
11	乳腺混合腫瘍について	大重友紀	生理検査カンファレンス	2020.9.29
12	たこつぼ心筋症 症例	栄川智子	生理検査カンファレンス	2020.9.29
13	エコーサーベイ	藤原理恵	生理検査カンファレンス	2020.10.29
14	胆嚢仮性動脈瘤 症例	中村雅美	生理検査カンファレンス	2020.10.29
15	心房内血栓 症例	栄川智子	生理検査カンファレンス	2020.11.6
16	頸動脈エコーについて	藤原理恵	多職種カンファレンス	2020.12.2
17	胆管癌 肝硬変 s状結腸癌など症例報告	江木春菜	生理検査カンファレンス	2020.12.17
18	IMPERRA について	栄川智子	生理検査カンファレンス	2020.12.17
19	表在エコーについて	玉野志摩	生理検査カンファレンス	2021.1.28
20	感染性心内膜炎症例	栄川智子	生理検査カンファレンス	2021.1.28
21	新型コロナウイルス -検査の現状-	狩野真樹	多職種カンファレンス	2021.2.3
22	左房内血栓 症例報告	井伊稚佳子	生理検査カンファレンス	2021.2.26

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
23	低K 症例 心たこつぼ心筋症症例	柴川智子	生理検査カンファレンス	2021.2.26
24	大動脈弁逸脱について	吉田梓	生理検査カンファレンス	2021.3.31
25	肥大型心筋症 Hf pEF 症例	柴川智子	生理検査カンファレンス	2021.3.31

研究業績：共同運営部門 甲状腺センター

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Overdiagnosis of juvenile thyroid cancer: Time to consider self-limiting cancer	Takano T	J Adolescent Young Adult Oncol	9(2):286-288,2020.
2	Overdiagnosis of juvenile thyroid cancer (review)	Takano T	Eur Thyroid J	9(3):124-131,2020
3	In reply: An accurate picture of Fukushima's thyroid ultrasound examination.	Takano T	Arch Pathol Lab Med	144(7):797-798,2020.

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	過剰診断で悲しむ人をゼロにしたい—福島原発事故の教訓から	高野徹, 緑川早苗, 服部美咲	週間医学界新聞	2021年2月15日第3408号, 2021

(3) 国際学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Natural history of thyroid cancer and overdiagnosis	Toru Takano	The 1st International Symposium on Overdiagnosis of Juvenile Thyroid Cancer (Web開催)	Video lecture	2020.11.30

(4) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	甲状腺中毒症	高野徹	大阪大学医学部講義(Web開催)	2021.1.22
2	甲状腺機能低下症	高野徹	大阪大学医学部講義(Web開催)	2021.1.22
3	甲状腺腫瘍	高野徹	大阪大学医学部講義(Web開催)	2021.1.22

研究業績：共同運営部門 糖尿病センター

(1) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	高齢で診断されたヘモグロビン異常症(Hb G-Szuhu)の1例	野本未佳子	第229回近畿地方会(Web開催)		2020.9.26

(2) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	当院での副作用マネジメント-免疫関連内分泌障害に関して-	樫根晋	irAE management meeting	2020.12.18

(3) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	個性響きあう糖尿病チームを目指して	樫根晋	多職種カンファレンス	2020.7.30
2	腎がん、肺転移に対して免疫チェックポイント阻害薬投与中の60歳台女性	高山瞳	りんくうカンファレンス	2021.3.18
3	免疫チェックポイント阻害薬使用時の内分泌障害について	樫根晋	りんくうカンファレンス	2021.3.18

研究業績：共同運営部門 <周産期センター>産科医療センター

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Effectiveness of an Educational Video in maternity Wards to Prevent Self-Reported Shaking during the First Week of Age:A Cluster Randomized Controlled Trial	Takeo Fujiwara, Kazuhide Ogita, 他	Springer	Published online:22 July 2020

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	帝王切開時の大量出血への対応	荻田和秀, 張良実	母体急変時の初期対応第3版	261,2020
2	女性の心版	荻田和秀	親子の心の診療マップ	40-61,2020
3	若年妊娠・産後うつ・ボンディング障害・育児不安・精神疾患合併妊娠・ドメスティックバイオレンス	荻田和秀	親子の心の診療に関する多職種連携マニュアル	8-19,2020
4	人をたすける心(周産期の現場から)	荻田和秀	さんさい	2020-6
5	プレパパお悩み相談室	荻田和秀	ゼクシィBaby	2020/6-7
6	児童虐待の現状	荻田和秀	母性衛生学会雑誌	第61巻1号:令和2年4月
7	白血球増多を契機に診断されたG-CSF産生卵巣悪性腫瘍の1例	林田はるえ	産婦人科の進歩	2-72,2020
8	審査腹腔鏡により診断し得た肉腫型腹膜中皮腫の1例	小林まりあ	産婦人科の進歩	2-72,2020

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
9	動物の子育てと児童虐待	荻田和秀	母性衛生学会雑誌	第61巻2号:令和2年6月
10	心疾患合併妊婦の管理 妊娠に伴う母体循環器系の変化	荻田和秀	周産期医学	7-50,2020
11	プレパパお悩み相談室	荻田和秀	ゼクシィBaby	2020/8-9
12	妊娠中のやっかいことダメなこと	荻田和秀	ゼクシィBaby	2020
13	特集 病態・疾患編【分娩】 弛緩出血	荻田和秀	周産期医学	8-50,2020
14	未受診	荻田和秀	ペリネタルケア	39-16,2020
15	産科危機的出血/SI	荻田和秀	ペリネタルケア	39-46,2020
16	プレパパお悩み相談室	荻田和秀	ゼクシィBaby	2020/10-11
17	救急患者のプライマリー・ケア	荻田和秀	産婦人科専門医のための必修知識	A13,2020年度版
18	産科出血、産科ショック	荻田和秀	今日の治療指針2021	1412-1413
19	産科救急患者を切る/開ける	荻田和秀	へるす出版・救急医学	44:1961-1967,2020
20	事件から学ぶ～社会的リスクを抱えた妊婦をどう見守りにつなげるか～	荻田和秀	母性衛生学会雑誌	第61巻4号:令和3年1月
21	妊婦外傷	荻田和秀	外傷初期ガイドラインJATEC・へるす出版	改訂第6版:219-227
22	アメーバ赤痢	林田はるえ,荻田和秀	周産期医学	3-51,2021
23	妊娠に伴う母体循環器系の変化	荻田和秀	周産期医学	50(7):1009-1013,2020

(3) 国際学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Eczema herpeticum subsequent to septic shock in early pregnancy: involvement of immune-paralysis due to sepsis	Furuya,K,Hayashida,H, Fujiwara,S,Yamashita,S, Chang,Y,Tsubouchi,H, Shikado,K,Ogita.K	Fertility Online 2021 Conference		2021.1.6-10

(4) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	当センターにおける肥満妊婦(BMI>=30)における帝王切開・早産リスクについての考察	林田はるえ	第72回日本産科婦人科学会(Web開催)	ポスター	2020.4.24
2	妊娠中に発症した急性心不全に対し、当初周産期心筋症を疑ったが、筋強直性ジストロフィー1型が判明した一例	小林まりあ	第72回日本産科婦人科学会(Web開催)	ポスター	2020.4.24
3	横隔膜ストッピングを行った腹膜癌術後に発生した左横隔膜ヘルニアの一例	坂口仁美	第72回日本産科婦人科学会(Web開催)	ポスター	2020.4.24
4	白血球増多を契機に診断されたG-CSF産生卵巣悪性腫瘍の1例	林田はるえ, 荻田和秀,他	第142回近畿産科婦人科学会(ハイブリッド方式開催)		2020.6.27
5	審査腹腔鏡により診断し得た肉腫型腹膜中皮腫の1例	小林まりあ, 荻田和秀,他	第142回近畿産科婦人科学会(ハイブリッド方式開催)		2020.6.27
6	高齢妊娠モデルマウスの作成:高齢母体における妊娠高血圧症候群の新たな発症機序の可能性	古谷毅一郎	第28回胎盤学会・第38回日本絨毛疾患研究会(ハイブリッド方式開催)		2020.10.30-31
7	産科危機的出血に対する対応法は?	荻田和秀	第56回日本周産期・新生児医学会(Web開催)		2020.11.28

(5) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1		荻田和秀	プロウペスエキスパートセミナー	2020.9.7
2		荻田和秀	日総研	2020.9.22
3	奇蹟のすぐそばにということ	荻田和秀	島根大学講義	2020.10.9
4	産婦人科の救急 その時どうする?	荻田和秀	第12回南大阪医学教育セミナー	2020.10.10

(6) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	「産科救急における多職種連携～プレホスからインホスまで“コラボ医療”実現のために～」	荻田和秀	第23回日本臨床救急医学会総会(Web開催)	2020.8.27-28
2	産科教育セミナー「産科危機的出血に対する対応は」	荻田和秀	第56回日本周産期・新生児医学会(Web開催)	2020.11.29

研究業績：共同運営部門 栄養管理センター

(1) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	人間栄養学と看護、栄養素の種類とはたらき	廣瀬芽衣	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	栄養と健康 2020.10.5
2	食物消化の吸収・代謝	藤井諭美	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	栄養と健康 2020.10.5
3	エネルギー代謝、食事と食品	藤井諭美	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	栄養と健康 2020.10.12
4	栄養ケアマネジメント	内原真理	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	栄養と健康 2020.10.12

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
5	疾患と食事療法	西村和世	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義 栄養と健康	2020.10.14
6	ライフステージと栄養、高齢者における栄養	内原真理	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義 栄養と健康	2020.10.25
7	疾患と食事療法(腎疾患・嚥下障害)、栄養補助食品について	宇野妙子	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義 栄養と健康	2020.10.29

(2) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	糖尿病センターチーム活動における管理栄養士の役割	廣瀬芽衣	多職種カンファレンス	2020.7.30
2	褥瘡に関連した栄養管理	宇野妙子	褥瘡・創傷ケアコース	2020.8.14
3	すこやか検診 栄養相談業務について	西村和世	多職種カンファレンス	2020.8.19
4	褥瘡と栄養管理	宇野妙子	多職種カンファレンス	2021.1.20

研究業績：共同運営部門 リハビリテーションセンター

(1) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	肥満は自転車エルゴメーターによるCPXのAT代謝当量に影響を与える	宮本誠一郎,大野直紀,藤原良太,瀧口薫,小西勇亮,峯諒介,岡田恭子,岡田健助,小野秀文	第26回日本心臓リハビリテーション学会学術集会(Web開催)	ポスター	2020.7.18-19
2	二次救急におけるリハビリテーション医療の適応除外患者の特徴	大野直紀,石田恭子,小野秀文,中尾彰太,松岡哲也	第57回日本リハビリテーション医学会学術集会(ハイブリッド方式開催)	ポスター	2020.8.19-22
3	重度意識障害を呈した急性期被殻出血患者の意識障害の遷延因子	田中涼,大野直紀,小野秀文,西田彰良,西田結衣,萩原靖	第18回日本神経理学療法学会学術大会(Web開催)	口演	2020.11.28-29
4	TKA術後患者に対する大腿四頭筋の遠心性収縮を意識した起立-着座動作がTrailing limb angleに及ぼす影響	高山絵莉香,貴志悠矢,大野直紀,澤田典与司,小野秀文	第60回近畿理学療法学術大会(ハイブリッド方式開催)	ポスター	2021.2.7
5	TKA術後リハビリテーションのPT1年目に対する教育方法の違いとその効果	貴志悠矢,住吉山健太,高山絵莉香,大野直紀,岡田恭子,津野光昭,河野真也,澤田典与司,小野秀文	第60回近畿理学療法学術大会(ハイブリッド方式開催)	ポスター	2021.2.7
6	当院のCOVID19における理学療法の取り組み	大久保裕介,大野直紀,栗山泰典,桜井良美,瀧口薫,石田恭子,津野光昭,小野秀文	第48回日本集中治療医学会学術集会(Web開催)	口演	2021.2.12-14
7	当院独自のフローチャートとパンフレットを作成し、自宅復帰できたCOVID-19患者の一症例	栗山泰典,大久保裕介,大野直紀,小野秀文,関雅之,倭正也,松岡哲也	第48回日本集中治療医学会学術集会(Web開催)	口演	2021.2.12-14

(2) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	運動療法におけるリスク管理～呼吸・循環に着目して～	栗山泰典	泉佐野市・田尻町理学療法士協会(ハイブリッド方式開催)	2020.11.11
2	理学療法におけるリスク管理～COVID-19における取り組み～	大野直紀,大久保裕介	泉佐野市・田尻町理学療法士協会(ハイブリッド方式開催)	2020.11.11

(3) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	理学療法技術論～PNFを用いた運動療法～	貴志悠矢	大阪府立大学 特別講義(Web開催)	2020.6.25 2020.7.9
2	運動療法のリスク管理(90分×6回)	宮本誠一郎	履正社医療スポーツ専門学校	2020.9.1-12.31
3	救命救急における理学療法士の役割	大野直紀	関西医療学園専門学校 特別講義(Web開催)	2020.10.28

研究業績：共同運営部門 りんくうウェルネスケア研究センター

(1) 英文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Progranulin deficiency leads to enhanced age-related cardiac hypertrophy through complement C1q-induced β -catenin activation	Yinghong Zhu, Takeshi Okada, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al	J Mol Cell Cardiol	138:197-211,2020
2	Evolocumab effects on lipoproteins, measured by high-performance liquid chromatography	Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al	J Atheroscler Thromb	27(11):1183-1207,2020
3	New horizons for an old, mysterious drug probucol	Shizuya Yamashita, Daisaku Masuda, et al	J Atheroscler Thromb	28(2):100-102,2021
4	Postprandial glucose and triglyceride increases along with the endothelial malfunction were attenuated by the administration of SGLT2 inhibitor, empagliflozin	Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita	J Atheroscler Thromb	27(7):637-638,2020

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
5	Marked effects of novel selective peroxisome proliferator-activated receptor α modulator, pemafibrate in severe hypertriglyceridemia: preliminary report	Chie Iitake, <u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al	Cardiovasc Diabetol	19:201,2020
6	Development and clinical application of an enzyme-linked immunosorbent assay for oxidized high-density lipoprotein	<u>Takeshi Okada</u> , <u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al	J Atheroscler Thromb	2020 Oct 6. doi: 10.5551/jat.56887. Online ahead of print
7	Guidelines on the clinical evaluation of medicinal products for treatment of dyslipidemia	<u>Shizuya Yamashita</u> , <u>Daisaku Masuda</u> , et al	J Atheroscler Thromb	27(11):1246-1254,2020
8	Probuco Trial for Secondary Prevention of Atherosclerotic Events in Patients with Coronary Heart Disease (PROSPECTIVE)	<u>Shizuya Yamashita</u> , <u>Daisaku Masuda</u> , et al	J Atheroscler Thromb	28(2):103-123,2021
9	Distinct differences in lipoprotein particle number evaluation between GP-HPLC and NMR: analysis in dyslipidemic patients administered a selective PPAR α modulator, pemafibrate	<u>Shizuya Yamashita</u> , <u>Takeshi Okada</u> , <u>Daisaku Masuda</u> , et al	J Atheroscler Thromb	in press
10	Integrated analysis of two probuconol trials for the secondary prevention of atherosclerotic cardiovascular events -PROSPECTIVE and IMPACT-	Hidenori Arai, <u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al	J Atheroscler Thromb	in press
11	Effectiveness and safety of lipid-lowering drug treatments in Japanese patients with familial hypercholesterolemia: Familial Hypercholesterolemia Expert Forum (FAME) Study	<u>Shizuya Yamashita</u> , <u>Daisaku Masuda</u> , et al	J Atheroscler Thromb	in press
12	Serum HDL-cholesterol level does not influence cardiovascular event rate under sufficient lowering of LDL-cholesterol by pitavatin in patients with stable coronary artery disease	Daisaku Masuda, <u>Shizuya Yamashita</u>	J Atheroscler Thromb	2021 Mar 24. doi: 10.5551/jat.ED165. Online ahead of print.
13	Factors associated with carotid atherosclerosis and Achilles tendon thickness in Japanese patients with familial hypercholesterolemia: a subanalysis of the Familial Hypercholesterolemia Expert Forum (FAME) Study	Masatsune Ogura, <u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al	J Atheroscler Thromb	in press
14	Pemafibrate, a new selective PPAR α modulator: Drug concept and its clinical applications for dyslipidemia and metabolic diseases	<u>Shizuya Yamashita</u> , <u>Daisaku Masuda</u> , et al	Curr Atheroscler Rep	22(1):5, 2020 doi: 10.1007/s11883-020-0823-5.
15	Current diagnosis and management of primary chylomicronemia	Hiroaki Okazaki, <u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al	J Atheroscler Thromb	in press
16	Abdominal obesity, and not general obesity, is associated with a lower 123I MIBG heart-to-mediastinum ratio in heart failure patients with preserved ejection fraction.	OCVC-Heart Failure Investigators(<u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u>).	Eur J Nucl Med Mol Imaging.	in press
17	Study protocol for the PURSUIT-HFpEF study: a Prospective, Multicenter, Observational Study of Patients with Heart Failure with Preserved Ejection Fraction.	OCVC-Heart Failure Investigators(<u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u>).	BMJ Open.	2020 Oct 15; 10(10):e038294.
18	Diastolic index as a short-term prognostic factor in heart failure with preserved ejection fraction.	OCVC-Heart Failure Investigators(<u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u>).	Open Heart.	2020 Dec;7(2):e001469.

(2) 和文原著, 総説, 著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	食後高脂血症と動脈硬化	増田大作	Therapeutic Research, ライフサイエンス出版	2020;41(4):261-263
2	コレステロールよりも怖い? 「レムナント」	増田大作	「食と健康 ホントの話」(連載)、夕刊フジ	4月4日号
3	食後高脂血症主因「レムナント」測る3方法	増田大作	「食と健康 ホントの話」(連載)、夕刊フジ	4月11日号
4	動脈硬化の抑制は薬だけでは不十分 とくに食事に気をつけよう	増田大作	「食と健康 ホントの話」(連載)、夕刊フジ	4月18日号
5	脂質の数値ではなく動脈硬化性疾患発症リスクを有する動脈硬化惹起性リポ蛋白の多寡に着目した脳心血管疾患イベントリスクの評価	増田大作	日本総合健康診断医学会雑誌	2020年47巻6号 p660-668
6	食後に中性脂肪値が大幅に上昇! 「食後高脂血症」で動脈硬化が進む	増田大作	最新予防・医療情報「へるすあつぷ21」、株式会社法研	2020年6月号(No.428),p20-22

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
7	レムナント代謝異常と動脈硬化	増田大作	令和時代の脂質異常症の診断と治療update、メディカルビューポイント	Vol.41 No.8特集企画 2020年7月20日発行
8	アポB-48	増田大作	月刊糖尿病・内分泌代謝内科	第51巻第2号(2020年8月号)
9	エゼチミブと陰イオン交換樹脂(レジン)の作用点の違いはなんですか?またフィブラートはどのような患者に処方すると良いですか?	増田大作	あなたも名医!見直し!脂質異常症、日本医事新報社	jmed70 (冊子pp40-44,webコンテンツ) 2020年10月25日発行
10	動脈性疾患予防のための残余リスクとしての高TG血症の評価と治療	増田大作	関西産業研究会誌 銀杏	54号「トピックス」
11	循環器疾患予防のための脂質異常症治療の基本	増田大作	日本循環器病予防学会誌、日本循環器病予防学会	第56巻第1号 p31-46 2021年3月25日発行
12	どう防ぐこうなおす 動脈硬化をうながし、冠動脈疾患のリスクを上げる脂質異常症 https://www.hokendohjin.co.jp/content/minnano_library/	増田大作	みんなの健康ライブラリー、保健同人社	Webコンテンツ 2021年3月31日発行

(3) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	心血管イベント残余リスクに対する治療～動脈硬化惹起的リポ蛋白の抑制を目指して～	増田大作	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会ランチョンセミナー(Web開催)	口演	2020.7.17
2	女性の脂質異常症に対し、どう判断し、指導していくか	増田大作	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会<保健師関連企画>ライフステージにあわせた動脈硬化対策(Web開催)	口演	2020.7.17
3	PCSK9阻害薬エボロクマブのリポ蛋白サブクラスへの作用:高感度ゲル濾過高速液体クロマトグラフィー(HPLC)法を用いた検討	増田大作	第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会2-4 リポ蛋白代謝・リポ蛋白受容体(Web開催)	ポスター	2020.7.17
4	LDL-C 499mg/dlで紹介された50歳男性	増田大作	日本動脈硬化学会第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会メディカルスタッフカンファレンス(Web開催)	口演	2020.7.17
5	A6 高血圧・脂質異常症・糖尿病(メタボリックシンドローム)の指導に役立つエビデンス	増田大作	日本循環器病予防学会(Web公開)高血圧・循環器病予防療養指導士Webセミナー	口演	2020.7.27以降
6	動脈硬化惹起的リポ蛋白の観点から見た心血管イベントリスクの評価と治療	増田大作	第84回日本循環器学会学術集会モーニングセミナー5(Web開催)	口演	2020.8.2
7	新型コロナウイルスを疑った場合の初期診療の実際	増田大作	第27回日本末病学会学術総会シンポジウム(Web開催)	口演	2020.10.31
8	A3 脳卒中・循環器病とリスク要因の疫学	増田大作	第56回日本循環器病予防学会学術集会メディカルスタッフ向けセミナー3高血圧・循環器病予防療養指導士セミナー3(Web開催)	口演	2020.12.1
9	動脈硬化性疾患患者の栄養管理	増田大作	日本動脈硬化学会第21回動脈硬化教育フォーラム管理栄養士セミナー(Web開催)	口演	2021.2.14
10	症例5 心筋梗塞治療後メタボはコントロールできるか?	増田大作	日本動脈硬化学会第21回動脈硬化教育フォーラムメディカルスタッフセッション(Web開催)	口演	2021.2.14
11	高TG血症を見たときの動脈硬化惹起性の評価と治療	増田大作	日本動脈硬化学会第21回動脈硬化教育フォーラムスポンサードセミナー(Web開催)	口演	2021.2.14
12	Apolipoprotein B-48 concentration is a useful marker for evaluating residual CV risk and the effectiveness of medication	増田大作	日本循環器学会学術集会シンポジウム4(ハイブリッド方式開催)	口演	2021.3.24

(4) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	脳心血管イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	第14回脂質異常と動脈硬化フォーラム(ハイブリッド方式開催)	2020.9.10
2	イバブラジンの心不全治療における位置付け	増田大作	心不全管理セミナー(Web開催)	2020.10.8
3	心不全抑制を目指した糖尿病のリスク管理	増田大作	南泉州の循環器疾患を考える会(Web開催)	2020.10.28
4	動脈硬化惹起的リポ蛋白の観点から見た心血管イベントリスクの評価と治療	増田大作	東北 EPA Webinar(Web開催)	2020.11.4
5	心血管イベント抑制を目指したリポ蛋白プロファイルの改善	増田大作	PARTNER Web講演会(Web開催)	2020.11.12 2020.12.1
6	ディスカッション	増田大作	Advanced Treatment Seminar(Web開催)	2021.2.27

(5) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	公衆衛生学講義 公衆衛生学全般(社会・生活基盤と健康・社会保障制度)、社会福祉に関する法や施策・健康と公衆衛生、成人・高齢者保健(感染症・ワクチン・生活環境、保健活動・生活習慣病、職場健康管理・法および施策)	増田大作	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2020.9.10 -10.1
2	脳心血管イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	松原市医師会学術講演会	2020.10.10
3	脳心血管イベント抑制のための残余リスクの評価と治療	増田大作	第37回眉山循環器カンファレンス(徳島大学循環器内科)	2020.10.26
4	non-HDLコレステロールでわかる! 包括的な心血管病リスク評価	増田大作	検体測定室連携協議会共催 世界糖尿病デー・健康啓発セミナー(ハイブリッド方式開催)	2020.11.11
5	地域における心血管イベント抑制のための脂質異常症の評価と治療	増田大作	泉佐野泉南医師会学術講演会(ハイブリッド方式開催)	2021.3.13

研究業績：臨床研修センター

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	除菌療法により寛解を維持しているHelicobacter pylori陰性虫垂原発MALTRリンパ腫	光山容仁, 佐多弘, 安見正人, 今北正美, 烏野隆博	癌と化学療法	47(10):1513-1515, 2020

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	副腎機能不全を呈した副腎原発DLBCL	和田嘉允, 草壁信輔, 伊藤博崇, 遠藤誉也, 安見正人, 樫根晋, 烏野隆博	第229回日本内科学会近畿地方会(Web開催)	口演	2020.9.26
2	高齢で診断されたHb異常症(Hb G Szuhu)の1例	野本未佳子, 酒井保奈, 高山瞳, 伊藤博崇, 大槻朋子, 倉敷有紀子, 樫根晋	第229回日本内科学会近畿地方会(Web開催)	口演	2020.9.26
3	多発性形質細胞腫にKd療法が奏功した再発難治性多発性骨髄腫の1例	迫恒志, 佐多弘, 遠藤誉也, 安見正人, 烏野隆博	第229回日本内科学会近畿地方会(Web開催)	口演	2020.9.26
4	腹腔鏡下手術を施行したUpside stomachを伴う巨大食道裂孔ヘルニアの1例	萩原佳菜, 東重慶, 古川陽菜, 松田大樹, 的場大二郎, 松本謙一, 松浦雄祐, 野中亮児, 金浩敏, 種村匡弘	第82回日本臨床外科学会 総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
5	乳房温存術におけるrotation flapによるvolume displacementの有用性の検討	谷口梓, 綱島亮, 松田大樹, 的場大二郎, 松本謙一, 松浦雄祐, 古川陽菜, 東重慶, 野中亮児, 金浩敏, 飯干泰彦, 種村匡弘	第82回日本臨床外科学会 総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
6	傍乳輪切開にて整容性を保ちながら切除し得た若年性巨大乳腺繊維線種の1例	谷口梓, 奥野潤, 綱島亮	第18回日本乳癌学会 近畿地方会(Web開催)	口演	2020.11.27 -12.11

研究業績：看護局

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	特定感染症指定医療機関としての平時からの備えと緊急時のマネジメント	藤野正子, 鈴木千晶, 井出由起子, 川島孝太	看護管理・医学書院	30(9月号): 826-831,2020
2	特殊任務看護師チームとして質の高いクリティカルケアを目指す	瓜田裕子	新型コロナウイルスナーズたちの現場レポート	2021年3月9日発行: 127-132,2021

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	患者の急変を予防するためのクリティカルケアサポートチームの取り組み ～相談実績と急変の傾向から～	川島孝太	第13回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会	口説	2020.9.13
2	当院感染症センターにおける新型コロナウイルス感染症患者対応	瓜田裕子	グローバルヘルス合同大会2020(Web開催)	口説	2020.11.1-3
3	外国人受入政策-外国人労働者の就労問題・健康問題	新垣智子	第22回日本救急看護学会学術集会(Web開催)	口説	2020.12.1-31
4	COVID-19陽性妊婦と出生児に対する感染予防策とその実践	泉川良子	第35回日本助産学会(Web開催)	示説	2021.3.20-21
5	COVID-19妊婦から出生した子とその父母への3者隔離下における愛着形成支援	東山巴奈子	第35回日本助産学会(Web開催)	示説	2021.3.20-21

(3) 講師・ファシリテーター

整理番号	講義内容	講師 ファシリテーター	研修・セミナー	年月日
1	KCCC 第12回オンラインセミナー(Web)	川島孝太	COVID-19状況下の院内における新人教育に関する話題提供	2020.5.5
2	新型コロナウイルス感染症に関する研修	瓜田裕子	新型コロナウイルス禍における外国人患者対応	2020.7.1
3	新型コロナウイルス禍における外国人患者対応①、②【ビデオ講義】	新垣智子	日本看護協会2020年研修	2020.7.1

整理番号	講義内容	講師 ファシリテーター	研修・セミナー	年月日
4	外傷外科手術治療戦略コース	眞柴美登理	外傷外科手術治療戦略コース	2020.7.11
5	大阪府新型コロナウイルス感染症院内感染対策研修	山内真澄	新型コロナウイルス対応時のPPE着脱衣注意点と指導	2020.7.21
6	クリティカルケア概論	二藤真理子	大阪府看護協会クリティカルケア認定看護師教育課程	2020.7.27
7	精神科病院における感染対策	山内真澄	精神科病院におけるCOVID-19院内感染対策研修会	2020.8.4
8	泉佐野薬剤師会 研修会	壽慶奈津子	地域連携における慢性心不全看護認定看護師の役割	2020.8.6
9	2020年度研修No40「糖尿病重症化予防フットケア研修①【診療報酬に関連した研修】」	西村直美	糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント	2020.8.8-9
10	災害医療に関する研修会	真鍋和子	関西国際空港航空事故医療救護活動部分訓練	2020.8.20
11	令和2年度救急救命士養成課程	西野泰弘	大阪市消防局	2020.9.1 -2021.3.12
12	成人看護学方法論Ⅲ 感染看護	山内真澄	院内における感染対策について	2020.9.10 2020.9.18 2020.10.6
13	成人看護概論 緩和ケア	樋口紀美子	緩和ケア	2020.10.2
14	2020年度研修No.41「糖尿病重症化予防フットケア研修②【診療報酬に関連した研修】」	西村直美	糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント	2020.10.24-25
15	インバウンドに対応する日本の看護	土井智恵子	第51回日本看護学会	2020.11.1-30
16	子どもの傷病と応急手当て ～救急受診のタイミング～	吉田恵子	子どもの傷病と応急手当て ～救急受診のタイミング～	2020.11.11
17	神戸市看護大学大学院修士課程	二藤真理子	重症病態患者のフィジカルアセスメント 熱傷患者	2020.11.11
18	田尻町他職種連携(たじりっちネット)研修会	山内真澄	医療・介護事業所における感染対策について	2020.11.12
19	大阪府福祉部高齢介護室 主催	山内真澄	社会福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策について	2020.11.18
20	神戸市看護大学大学院修士課程	二藤真理子	重症病態患者のフィジカルアセスメント内分泌疾患患者	2020.11.25
21	泉州心不全多職種地域連携プロジェクト	壽慶奈津子	泉州地域における心不全患者の情報共有に基づく疾病管理	2020.12.10
22	日本国際看護師養成研修	瓜田裕子	感染症の患者への看護	2021.1.9
23	日本国際看護師養成講座【Zoom研修】	新垣智子	日本国際看護師養成講座	2021.1.25
24	泉南市保育子供課 主催	山内真澄	保育施設における感染対策について	2021.2.4
25	「日本における国際協力～保健医療編～」	新垣智子	地域の多文化共生勉強会	2021.3.10
26	現場で知っておきたい外国人対応	新垣智子	大阪府看護協会短期研修	2021.3.13
27	感染症対策のための実地研修	大野博美	介護施設での感染対策	2021.3.25-26
28	熊取町 主催	山内真澄	高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症対策について	2021.3.26
29	中材滅菌業務及び感染対策研究会	大野博美	新型コロナウイルス感染症の感染対策で何が大変だったのか？	2021.3.27

(4) 看護学校講師

整理番号	講義内容	講師	学校	講義回数
1	ICU看護	鬼頭典子	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
2	脳神経系疾患看護	植野里加	泉佐野泉南医師会看護専門学校	10時間
3	脳神経系疾患看護	矢野剛史	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
4	糖尿病・内分泌疾患看護	辻香奈子	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
5	消化器外科疾患看護	長嶋祐子	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
6	腎・泌尿器疾患看護	池本仁美	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
7	血液・造血器疾患看護	刀谷阿友美	泉佐野泉南医師会看護専門学校	6時間
8	運動器疾患看護	榊原由紀	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
9	感染看護	山内真澄	泉佐野泉南医師会看護専門学校	6時間
10	化学療法看護	木岡和美	泉佐野泉南医師会看護専門学校	4時間
11	マタニティ異常	泉川良子	泉佐野泉南医師会看護専門学校	8時間
12	救急看護	東郷正弘, 西山陽子	泉佐野泉南医師会看護専門学校	6時間
13	災害看護	宮下典久	泉佐野泉南医師会看護専門学校	12時間

(5) 大学講師

整理番号	講演・講座名	講師	主催	講義回数
1	国際保健【ビデオ講義】	新垣智子	大阪府立大学看護学部	4コマ
2	国際看護論 I	新垣智子	奈良県立医科大学看護学部	2コマ
3	国内における国際保健医療協力	新垣智子	大阪市立大学大学院看護学研究科	4コマ
4	「受診・診察の流れについて」 「日本の医療制度に関する基礎知識」	新垣智子	大阪大学医学部付属病院国際医療センター	2コマ

整理番号	講演・講座名	講師	主催	講義回数
5	「外国人患者看護の現状と課題」【ビデオ講義】	新垣智子	大分県立看護科学大学	2コマ
6	国際看護学実習Ⅱ【4コマのうち、3コマZoom講義】	新垣智子	大手前大学国際看護学部	4コマ
7	「国際看護学実習Ⅱ」【代替演習ビデオ講義】	新垣智子	大手前大学国際看護学部	2コマ

研究業績：各業務 医療安全管理室

(1) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	大阪府看護協会泉南支部医療安全交流会	中村英嗣	大阪府看護協会泉南支部医療安全交流会	1回/3か月
2	南大阪ネットワーク研修	中村英嗣	南大阪ネットワーク研修	1回/2か月

研究業績：各業務 院内感染対策室

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	新たな入院時監視培養の試みと現状	福岡京子,石田浩美,山内真澄,深川敬子,花田浩之,倭正也	日本臨床救急医学会雑誌 別冊 日臨救急会誌(JJSEM)	23(5):685-690,2020
2	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第2版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2020.5
3	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第2.1版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2020.6
4	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第2.2版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2020.7
5	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第3版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2020.9
6	Q12 インフルエンザウイルス感染症/COVID-19	倭正也	ER・ICUでの薬の使い方・考え方-エキスパートが実践する秘訣(コツ)-2021-22	救急・集中治療 Vol32NO3: 686-693,2020.10
7	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第4版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2020.12
8	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第4.1版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2020.12
9	新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き 第4.2版	加藤康幸,倭正也,他	厚生労働省ホームページ	2021.2
10	海外渡航者における感染症の対応	倭正也	日本臨牀 特集 新興・再興感染症 update-グローバル化時代の感染症-	第79巻(第2号): 264-269,2021.2

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	「これだけは知っておきたい！コロナ診断に求められる検査」	福岡京子	第76回POCセミナー測定技術講演 I (Web開催)	口演	2020.9.24
2	当院感染症センターにおける新型コロナウイルス感染症患者対応	瓜田裕子	グローバルヘルス合同大会2020 (Web開催)	口演	2020.11.1
3	特定感染症指定医療機関におけるCOVID-19の取り組み	倭正也	第39回日本アフェシス学会関西地方会 (Web開催)	口演	2021.2.13

(3) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	新型コロナウイルス感染症患者の治療の現状について	倭正也	大阪府病院協会研修会	2020.11.11
2	COVID-19の院内感染対策～今後の秋冬インフル・コロナ対策を含めて～	倭正也	令和2年度第1回第7ブロック勤務医部会	2020.11.13
3	インフルエンザとCOVID-19の鑑別診断 ～留意すべき感染対策とかかりつけ医に求められる対応と役割～	倭正也	令和2年11月泉佐野泉南医師会学術講演会	2020.11.21
4	大阪におけるCOVID-19の対応と課題	倭正也	2020年度大阪透析医会講演会(Web開催)	2021.1.30
5	COVID-19の最新の知見と現状の取り組み状況	倭正也	「地域医療を考える会」WEBセミナー～COVID-19禍の診療について～	2021.2.24

(4) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	新型コロナウイルス禍における外国人患者対応	瓜田裕子	日本看護協会 新型コロナウイルス感染症に関する研修(動画)	2020.6～
2	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	大阪医科大学 公衆衛生学講義(Zoom講義)	2020.6.23
3	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	大阪医科大学 公衆衛生学実習	2020.6.24
4	新型コロナウイルス感染症対策と開業医	倭正也	2020年 保団連研究・学術交流会	2020.7.12
5	新型コロナウイルス感染症 感染対策	倭正也, 山内真澄	大阪府新型コロナウイルス感染症院内感染対策研修	2020.7.21

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
6	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の院内感染対策	倭正也	中河内二次医療圏 新型コロナ院内感染対策研修	2020.8.22
7	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)開業医の感染対策	倭正也	2020年9月度内科研究会 医療安全管理対策講習会(ハイブリッド方式開催)	2020.9.3
8	感染看護	山内真澄	泉佐野泉南医師会看護学校	2020.9.10 2020.9.18 2020.10.6
9	COVID-19の診断・鑑別のポイント	倭正也	りんくう病病連携・病診連携を考える会	2020.9.12
10	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	奈良県立医科大学公衆衛生学実習	2020.10.13
11	COVID-19医療の最前線	倭正也	第33回大阪地域医療連携合同協議会 大阪連携たこやきの会「コロナ禍における地域連携～自施設の役割と遂行に向けての取り組み～」	2020.10.14
12	大阪の経験を踏まえたCOVID-19診療のポイント	倭正也	新型コロナウイルス感染症対策 医療機関向けWebセミナー	2020.10.29
13	新型コロナウイルス感染に関する動向と地域医療対策について	倭正也	一般社団法人枚方市病院協会主催 新型コロナウイルス対策講演会	2020.10.31
14	中小規模の病院におけるコロナ対策	倭正也	大阪府私立病院協会青年部会第293回勉強会	2020.11.14
15	社会福祉施設における新型コロナウイルス感染症対策について	山内真澄	大阪府介護福祉部	2020.11.18
16	医療・介護事業所における感染対策について	山内真澄	田尻町他職種連携(たじりっちネット)	2020.11.21
17	感染症患者への看護	瓜田裕子	大阪府看護協会 国際看護師養成研修	2021.1.9
18	保育施設等における新型コロナウイルス感染症対策について	山内真澄	泉南市主催研修会	2021.2.4
19	COVID-19診療のポイントについて	倭正也	大阪府内新型コロナウイルス感染症患者等受入医療機関向け治療法等共有(Webセミナー)	2021.2.5
20	新興感染症1、新興感染症2	倭正也	大阪医科大学 衛生学・公衆衛生学講義(Zoom講義)	2021.2.15
21	高齢者施設におけるCOVID-19感染症対策について	山内真澄	熊取町主催研修会	2021.3.26

(5) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	感染防止対策	倭正也, 山内真澄	新規採用者研修	2020.4.2
2	薬剤と微生物の基礎知識	瓜田裕子	感染管理エキスパート	2020.7.16
3	サーベイランス	山内真澄	感染管理エキスパート	2020.8.20
4	新型コロナウイルス感染症COVID-19～この冬に向けての今後の感染対策～ 当院でのCOVID-19疑い症例と抗菌薬	倭正也, 泉原里絵	第1回院内感染対策研修会・抗菌薬適正使用支援研修会	E-ラーニング
5	ファンリテイマネジメントについて	山内真澄	感染管理エキスパート	2020.10.1
6	感染予防	山内真澄	看護補助者研修	2020.10.12 2020.10.16
7	感染症患者への看護	瓜田裕子	感染管理エキスパート	2020.10.15
8	医療関連感染サーベイランス 抗MRSA薬について～MRSA感染症治療ガイドライン改訂版2019より～	山内真澄, 瓜田裕子, 泉原里絵	第2回院内感染対策研修会・抗菌薬適正使用支援研修会	E-ラーニング